

中小企業事業 取引先海外現地法人の業況調査報告

2018年11月
日本政策金融公庫
中小企業事業本部 国際業務部



日本政策金融公庫

目次

まえがき	1
調査概要と回答企業概観	
調査概要／回答企業概観	2
I. 要旨	
I-1. 主要ポイント（全体概観）	3
I-2. 主要ポイント（主要国別概観）	6
II. 売上・収支の状況	
II-1. 直近決算期の損益（最終損益）状況	8
II-2. 前期決算の損益との比較	10
II-3. 進出後、黒字化までの期間	12
II-4. 進出後、累積損失解消までの期間	13
II-5. 前期決算の損益との比較（改善理由）	14
II-6. 前期決算の損益との比較（悪化理由）	16
II-7. 今後1年間の売上高予想	18
II-8. 今後1年間の利益予想	20
II-9. 当面（1～3年）の経営方針（進出先での事業展開）	22
III. 事業展開先有望国・地域	
III-1. 中期的な事業展開先有望国・地域（今後3年程度）	24
III-2. 中期的な事業展開先有望国（主要国別理由）	25
IV. 現在直面している問題点	
IV-1. 現在直面している問題点	27
IV-2. 現在直面している問題点（主要国別）	28
IV-3. 労務費の上昇に対して実施している対応策	29
V. 資金ニーズの有無と予定額	
V-1. 今後（当面3年以内）の資金導入予定の有無	31
V-2. 設備及び運転資金ニーズ	32
VI. 資金調達	
VI-1. 資金調達 現地法人の直接借入の有無	33
VI-2. 資金調達 借入形態	34

VII. 後継者選定について

VII-1. 海外現地法人の現在の責任者	35
VII-2. 現在法人責任者の任期	36
VII-3. 現地法人責任者の後任候補者の有無	37
VII-4. 現地法人責任者の後任候補者（候補者がいる場合）	38
VII-5. 後任候補者のいない理由	39
VII-6. 今後の後任責任者の確保について	40

VIII. 参考資料

資料1. 資本金	41
資料2. 資本金出資率	42
資料3. 進出年月	43
資料4. 従業員数	44
資料5. 業種分類	45

日本政策金融公庫（日本公庫）中小企業事業は、お取引先の海外現地法人を対象に、「お取引先海外現地法人の事業概況等調査」（2018年7～8月調査）を実施しました。本調査は、お取引先の海外での事業概況等を把握し、調査結果を活用して中小企業の皆さまを資金面、情報面でサポートしていく趣旨で実施しております。日本公庫に統合前の中小企業金融公庫では、「アセアン進出企業の現地法人実態調査」、「中国進出企業の現地法人実態調査」を行っていましたが、本調査はこれらを発展・統合させたものです。特にASEANでの調査は1996年よりほぼ毎年実施しており、中小企業者の海外実態調査としては、息の長い調査となっています。

ASEANでは、足元の業績は改善しており、黒字企業割合が5割を超えました。今後の予想売上高及び予想利益が「増加」の企業割合も共に6割超と、今後の見通しも明るいと言えます。当面の経営方針については、5割超の企業が「事業拡大」と回答し、「現状維持」と合わせると9割に達しています。資金面では、当面3年以内の資金導入を予定している企業割合は4割近くに及び、中国、その他の国・地域と比較して高い水準にあります。

中国では、足元の業績は好調で、黒字企業割合が6割に近づいています。しかし、予想売上高「増加」・予想利益「増加」と答えた企業割合は、前回調査からそれぞれ1割程度減少して4割程度となっており、先行きの不透明感が増していることが窺えます。また、当面3年以内の資金調達を予定している企業割合は2割程度と、ASEAN、その他の国・地域に比べて低い水準になっています。

投資有望国については、5年連続でベトナムが1位となっています。理由としては、前回調査と同様に「労働力が安価で豊富」が最も多いほか、「現地市場の将来性が高い」ことを挙げる企業割合が前回調査よりも1割弱増えています。

日本公庫は、今後とも、本支店、海外駐在員事務所一体となって、資金と情報の両面から、中小企業の皆さまの海外展開を支援していきます。

日本政策金融公庫 国際業務部

調査概要と回答企業概観

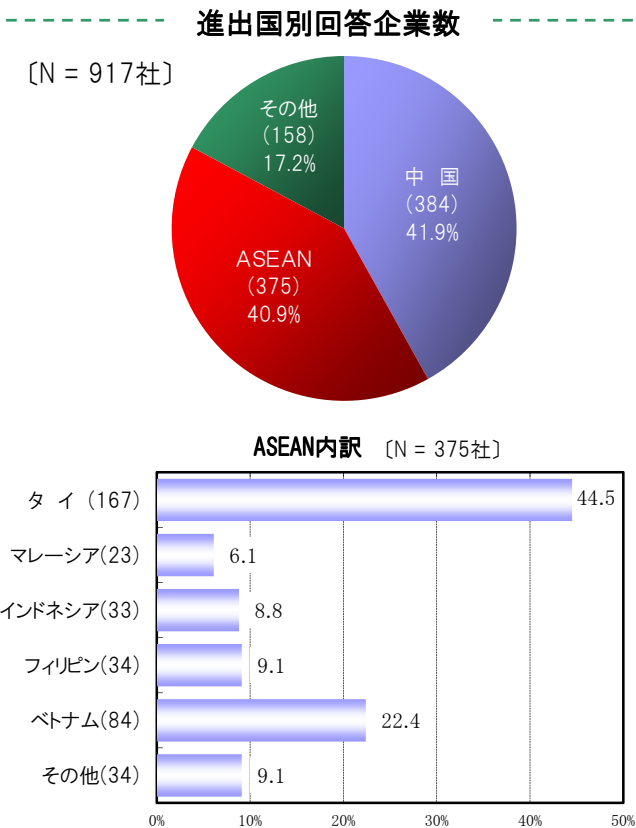
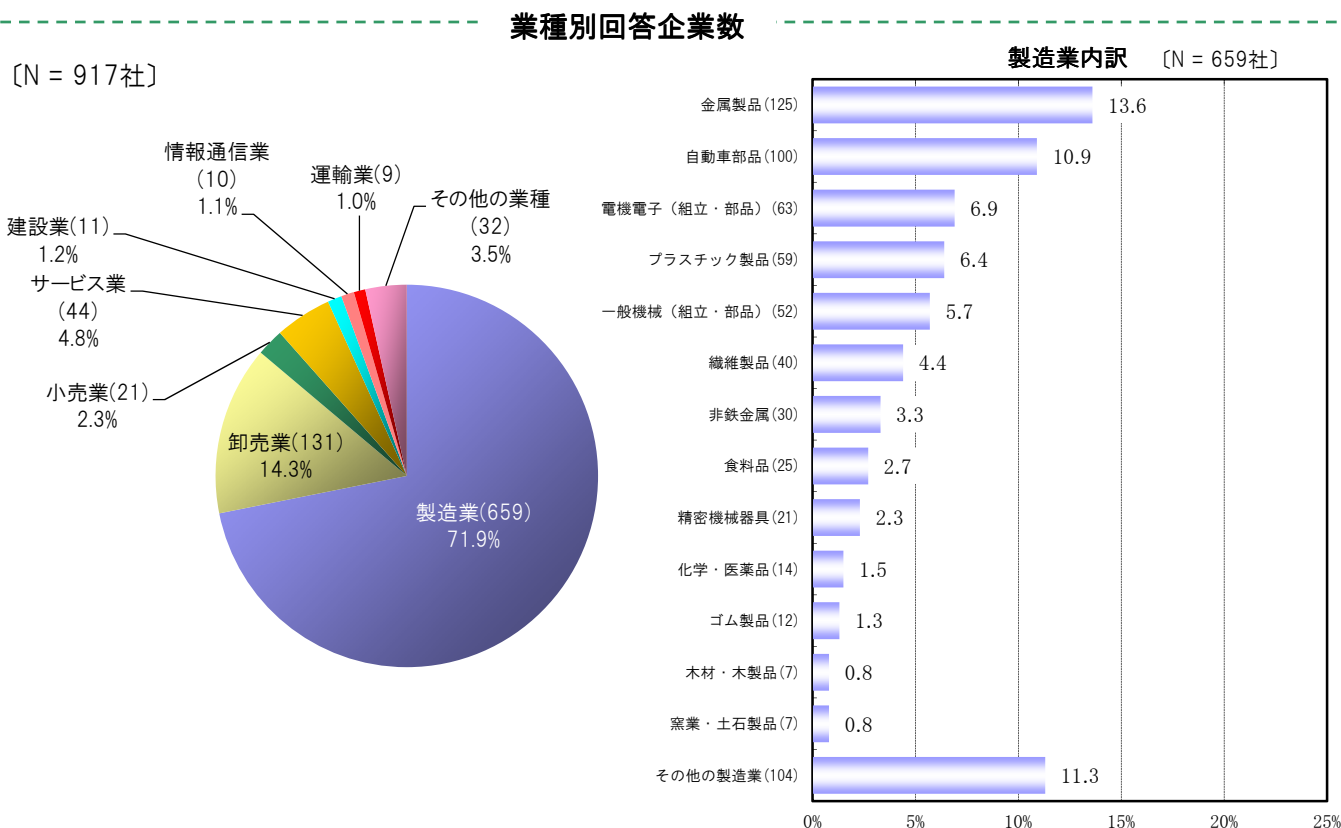
調査概要／回答企業概観

調査概要

- ◆調査目的 我が国中小企業の海外での収支状況や経営課題などを把握し、既進出企業や海外進出予定企業に対する効果的な情報提供に資することを目的としている。
- ◆調査対象 日本公庫中小企業事業の取引先の海外現地法人
- ◆調査票送付企業数 3,825社 ◆回答企業数 917社 ◆実施時期 2018年7月下旬発送、同7～8月に回収
- ◆主な調査内容 ・現状の収支 ・今後の見通し ・投資有望国 ・設備及び運転資金ニーズ ・直面している問題点 等
- ◆結果の見方 ・設問ごと有効回答数を100%としている。
・比率は小数点第2位を四捨五入して第1位までを表示した。このため単数回答の合計が100.0%とならない場合がある。

回答企業概観

※〔 〕内は企業数(社)を表す



I. 要旨

I - 1. 主要ポイント（全体概観）

【ポイント①】直近決算期の損益状況、今後1年間の予想利益

～ 黒字企業の割合は全体で増加。予想利益「増加」は、ASEANで横ばい、中国で大幅減。 ～

全 体

- ・直近決算期で最終損益が「黒字」と答えた企業割合は54.4%で、前回調査(2017年6月調査、以下「前回」)から5ポイント増加している【P.8】。
- ・前期決算の損益との比較についても、「改善」が52.2%で、前回よりも2.9ポイント増加しているが、「悪化」も23.3%で1.5ポイント増加している【P.10】。
- ・今後1年間の利益予想で「増加」と回答した企業割合は48.8%で、前回から4.4ポイント減少し、「減少」と回答した企業割合は12.0%で3ポイント増加している【P.20】。

ASEAN

- ・直近決算期で最終損益が「黒字」と答えた企業割合は52.1%で、前回調査から8.7ポイント増加している【P.8】。
- ・前期決算の損益との比較についても、「改善」が56.9%で、前回よりも1.6ポイント増加しているが、「悪化」も21.2%で0.6ポイント増加している【P.10】。
- ・今後1年間の利益予想で「増加」と回答した企業割合は61.2%で、前回とほぼ横ばい、「減少」と回答した企業は6.8%で0.3ポイント増加している【P.20】。

中 国

- ・直近決算期で最終損益が「黒字」と答えた企業割合は57.9%で、前回調査から4.4ポイント増加している【P.8】。
- ・前期決算の損益との比較についても、「改善」が48.9%で前回よりも0.7ポイント増加しているが、「悪化」も24.7%で4.8ポイント増加している【P.10】。
- ・今後1年間の利益予想で「増加」と回答した企業割合は37.3%で、前回から10.4ポイント減少し、「減少」と回答した企業割合は17.9%で6.9ポイント増加している【P.20】。

I - 1. 主要ポイント（全体概観）

【ポイント②】 当面（1～3年）の経営方針

～ 全体では「拡大」（45.2%）・「現状維持」（46.2%）の企業割合がほぼ同水準。
ASEANは「拡大」（56.1%）が過半。中国は「現状維持」（54.3%）が過半。 ～

全 体

- ・「拡大」方針の企業割合は45.2%で、前回より1.2ポイント増加している【P.22】。
- ・「現状維持」の企業割合は46.2%で、前回より2.6ポイント減少している【P.22】。
- ・「縮小」(4.4%)、「撤退」(2.0%)は、それぞれ前回より1.2ポイント、0.5ポイント増加している【P.22】。

ASEAN

- ・「拡大」方針の企業割合は56.1%と5割を超えているが、前回から1.1ポイント減少している【P.22】。
- ・「現状維持」の企業割合は37.4%と、前回より1.2ポイント減少している【P.22】。
- ・「縮小」(2.9%)、「撤退」(1.4%)は、そのぞれ前回より1.0ポイント、0.6ポイント増加している【P.22】。

中 国

- ・「拡大」方針の企業割合は35.0%で、前回より0.1ポイント減少しており、ASEANと比較して低い水準にある【P.22】。
- ・「現状維持」の企業割合は54.3%で、前回より2.9ポイント減少しているが、5割を超えている【P.22】。
- ・「縮小」(6.1%)は前回より1.9ポイント増加、「撤退」(2.1%)は前回と同じ割合となっている【P.22】。

【ポイント③】 投資有望国

～ 1位は5年連続でベトナム。「安価で豊富な労働力」、「現地市場の将来性」を評価 ～

投資有望国について

- ・投資有望国(中期的な事業展開先)は、5年連続でベトナム(29.5%)が1位となった。中国(11.9%)は前回同様2位、インド(9.5%)が3位に上昇した。以下、タイ(7.8%)、インドネシア(7.7%)の順になっている。【P. 24】
- ・有望視する理由としては、ベトナムは「労働力が安価で豊富」(60.6%)が最も多く、次いで「現地市場の将来性が高い」(35.4%)が前回調査よりも8.3ポイント増加している【P.26】。
- ・2位～5位の中国、インド、タイ、インドネシアに係る理由は、「現地市場の将来性が高い」・「既存取引先が既に進出」が上位となっています【P.25,26】。

I-1. 主要ポイント（全体概観）

【ポイント④】資金ニーズ

～ 当面1年以内に資金導入を予定している企業は全体で15%。

3年以内の資金導入予定ではベトナムとインドネシアが、設備資金ニーズではベトナムとタイが高い ～

全 体

- ・「当面1年以内の資金導入予定」の企業割合は15.0%で、前回から3.5ポイント減少している【P.31】。
- ・「1～3年以内の資金導入予定」の企業割合（13.5%）を含めても28.5%と、3割に満たない低い水準となっている【P.31】。
- ・「当面3年以内の資金導入予定」の企業のうち、「設備資金ニーズ」は62.7%である【P.32】

A S E A N

- ・ASEAN全体の「当面1年以内の資金導入予定」の企業割合は20.3%で、前回から3.7ポイント減少している【P.31】。
- ・「当面1年以内の資金導入予定」（20.3%）の国別企業割合では、唯一インドネシア（34.4%）が前回調査から19.7ポイントと大幅に増加している【P.31】。
- ・ASEAN全体の「1～3年以内の資金導入予定」の企業割合は17.5%であり、「当面1年以内」（20.3%）を含めると37.8%と4割近くに及び、中国、その他の国・地域と比較して高い水準にある【P.31】。
- ・「当面3年以内の資金導入予定」（37.8%）の国別企業割合では、ベトナム（50.6%）とインドネシア（50.0%）が5割に達している【P.31】。
- ・「当面3年以内の資金導入予定」（37.8%）のうち設備資金ニーズは、ASEAN全体で65.4%、うちベトナム（75.0%）とタイ（74.1%）が高い水準となっている【P.32】。

中 国

- ・「当面1年以内の資金導入予定」の企業割合は10.5%で、前回から2.4ポイント減少している【P.31】。
- ・「1～3年以内の資金導入予定」の企業割合も10.5%で、「当面1年以内」と併せても21.0%と、ASEAN、その他の国・地域と比較して低い水準である【P.31】。
- ・「当面3年以内の資金導入予定」のうち、設備資金ニーズは59.2%である【P.32】。

I-2. 主要ポイント（主要国別概観）

【タイ】

足元の業績は好調、見通しも明るい

- ・直近決算期の黒字企業の割合は53.0%と前回から8.1ポイント増加している【P.9】。
- ・今後1年間の見通しについては、予想売上高「増加」が59.0%と前回から4.2ポイント減少、利益予想も「増加」が56.4%と前回から4.8ポイント減少しているものの、いずれも6割近い割合を維持しており、依然として先行きは明るいと言える【P.19、21】。

事業「拡大」意欲あるも、資金調達には慎重

- ・事業「拡大」方針の企業は52.4%と5割を超えているが、前回からは4.7ポイント減少している【P.23】。
- ・資金調達については、資金導入予定の企業割が「当面1年以内」が17.2%と前回から4.2ポイント減少し、「当面1～3年以内」(16.0%)を加えても3割程度である【P.31】。

【ベトナム】

5年連続で投資有望国1位、今後の見通しは明るい

- ・「安価で豊富な労働力」及び「現地市場の将来性」を評価され、5年連続で投資有望国1位となった【P.24】。
- ・今後1年間の見通しは、予想売上高「増加」75.6%、予想利益「増加」70.4%と、ASEANの中でも高い水準である【P.19、21】。
- ・当面の経営方針も「拡大」が75.3%であり、ベトナムの今後の見通しは総じて明るいと言える【P.23】。

労務費の上昇が懸念材料

- ・現在直面している問題点では、「労務費の上昇」(58.8%)が1位となっている【P.28】。
- ・以下、「ワーカーの確保」(36.3%)、「現地ワーカー等に対する教育」(32.5%)、「管理者の確保」(30.0%)の順に多く、労務管理の面で課題を抱える企業が多い【P.28】。

資金調達ニーズ旺盛

- ・「当面3年以内の資金導入」を予定している企業割合は、50.6%と5割を超え、ASEANの中で最も資金ニーズが高い【P.31】。

I-2. 主要ポイント（主要国別概観）

【インドネシア】

足元の業績は悪化するも、今後の見通しは明るい

- ・直近決算期の黒字企業の割合は31.3%と、前回より3.0ポイント減少している【P.9】。
- ・前期決算の損益との比較についても、「改善」した企業割合は41.9%と11.0ポイント減少し、「悪化」(35.5%)は12.0ポイント増加している【P.11】。
- ・今後1年間の見通しは、予想売上高「増加」が63.6%、予想利益「増加」が66.7%と、前回からそれぞれ6.5ポイント、12.4ポイント増加しており、見通しは明るい【P.19、21】。

事業「拡大」意欲、資金ニーズ共に増加

- ・「事業拡大」方針の企業割合は57.6%と、前回から6.2ポイント増加している【P.23】。
- ・「当面1年以内の資金導入」を予定している企業割合は34.4%であり、前回から19.7ポイントと大幅に増加している【P.31】。
- ・「当面3年以内の資金導入」を予定している企業割合は50.0%と5割に達しており、ASEANの中ではベトナムに次いで資金ニーズが高い【P.31】。

【中国】

足元の業績は好調、今後の見通しに不透明感

- ・直近決算期の黒字企業の割合は57.9%と前回より4.4ポイント増加している【P.8】。
- ・前期決算の損益との比較については、「改善」が48.9%と前回から0.7ポイント増加している【P.10】。
- ・今後1年間の見通しについては、予想売上高「増加」は41.1%と前回から8.9ポイント減少、予想利益「増加」は37.3%と前回から10.4ポイント減少と、今後の見通しに不透明感が窺える【P.18、20】。
- ・「当面3年以内の資金導入」を予定している企業割合は21.0%であり、資金ニーズはASEAN、その他の国・地域に比べ低い水準である【P.31】。

投資有望国 2 位

- ・今後の事業展開先として有望な国・地域では、前回に引き続き2位(11.9%)であるが、1位のベトナム(29.5%)と比較すると17.6ポイントと大きな乖離がある【P.24】。
- ・有望視する理由としては、「現地市場の将来性が高い」(62.0%)、「既存取引先が既に進出」(49.3%)が上位となっている【P.26】。

労務費の上昇が課題

- ・現在直面している問題点として「労務費の上昇」を挙げる企業の割合が53.0%と前回に続き5割を超えており、依然として大きな課題となっている【P.28】。

Ⅱ. 売上・収支の状況

Ⅱ－１．直近決算期の損益（最終損益）状況

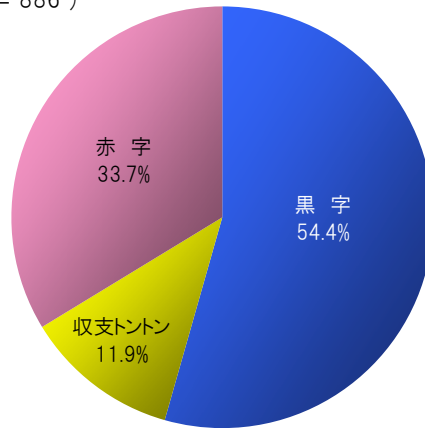
全 体

ASEAN

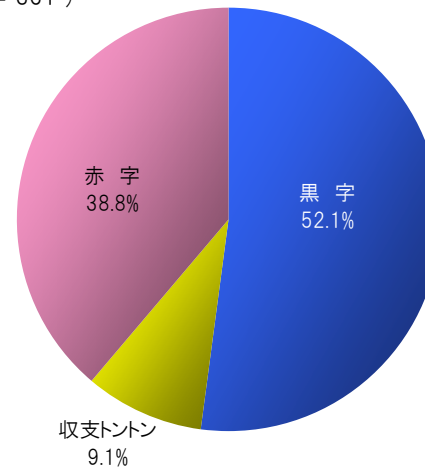
中 国

今
回

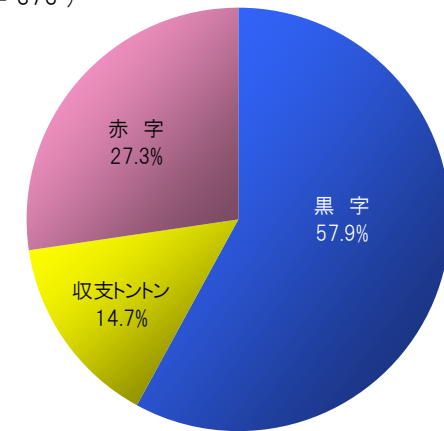
(N = 886)



(N = 361)

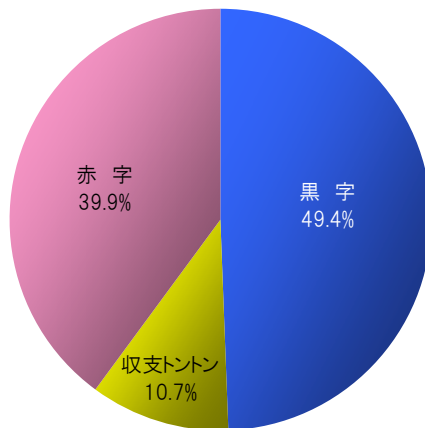


(N = 373)

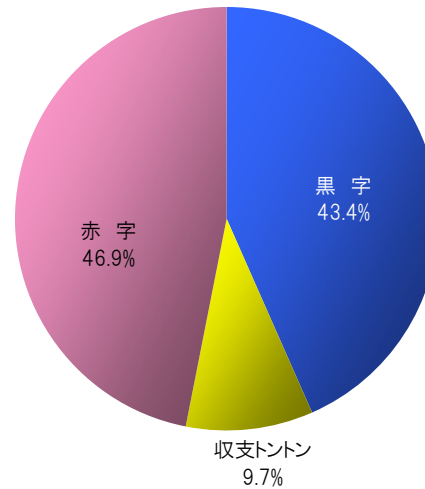


前
回

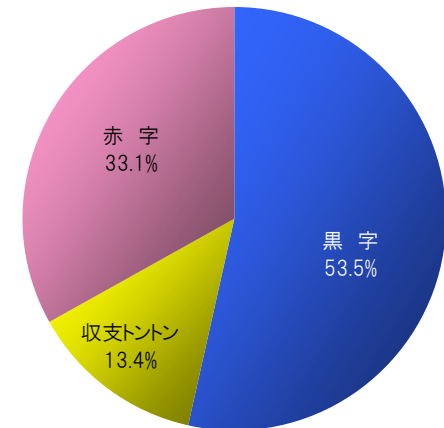
(N = 666)



(N = 258)



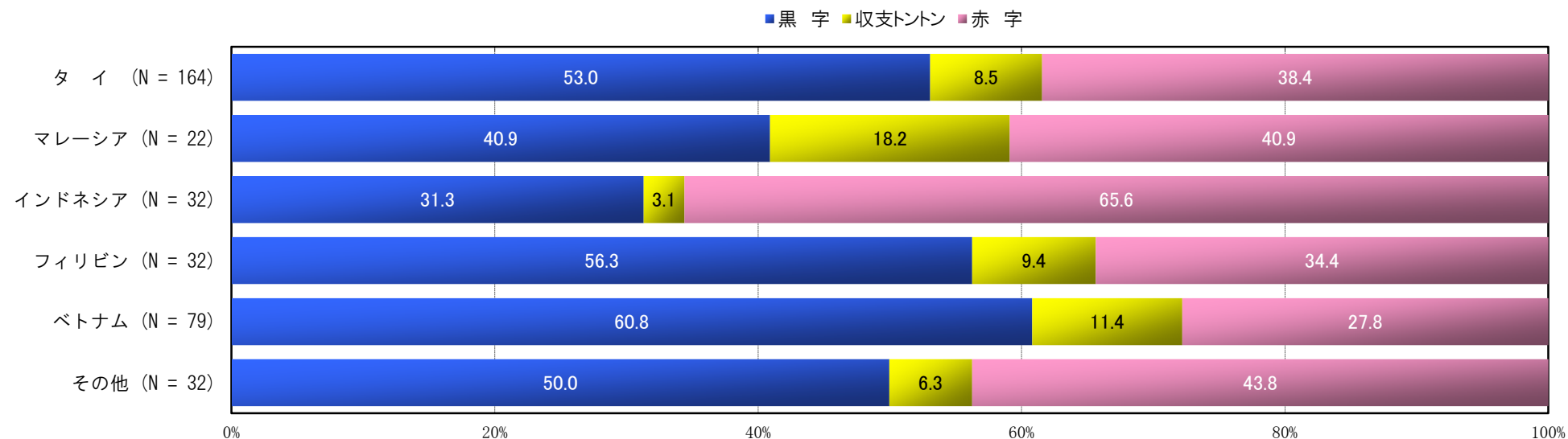
(N = 284)



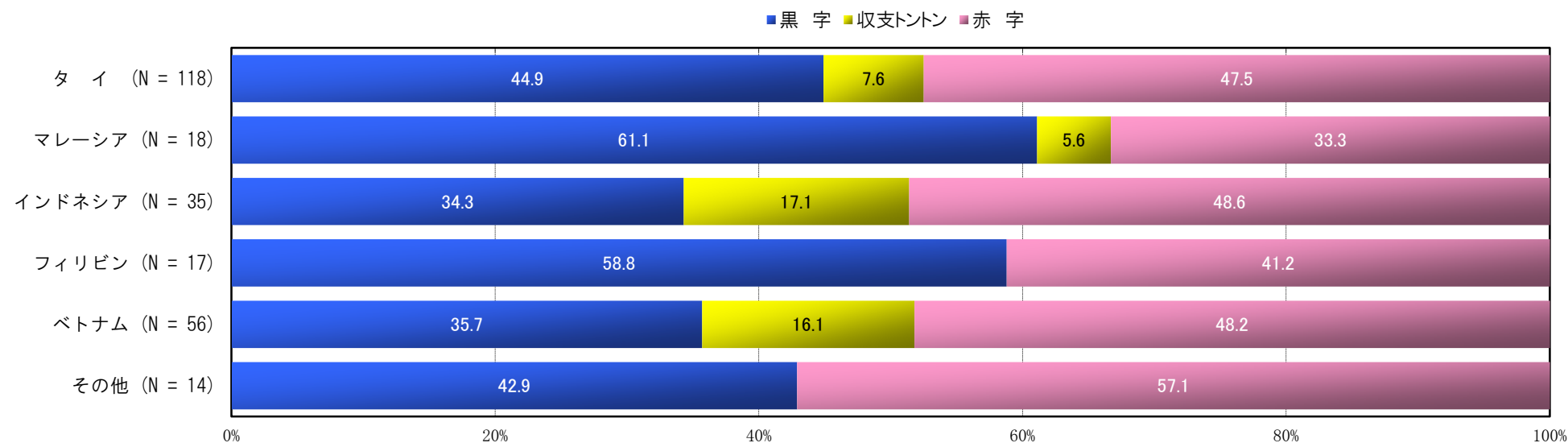
Ⅱ－１．直近決算期の損益（最終損益）状況

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



前
回



Ⅱ－２．前期決算の損益との比較

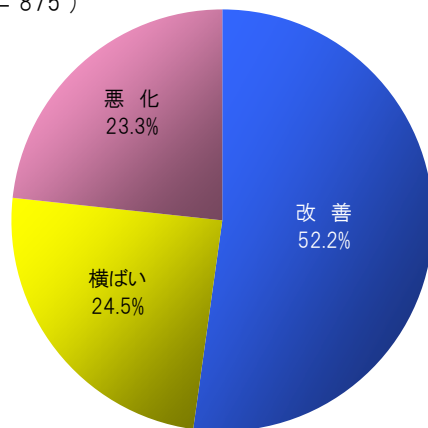
全 体

ASEAN

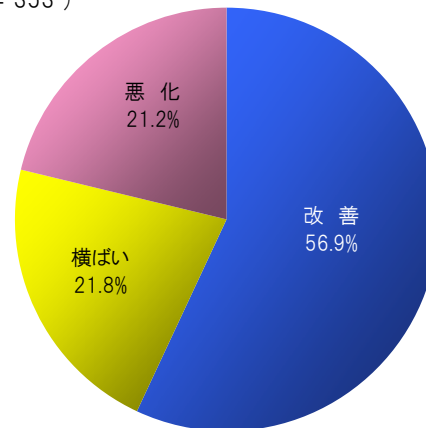
中 国

今
回

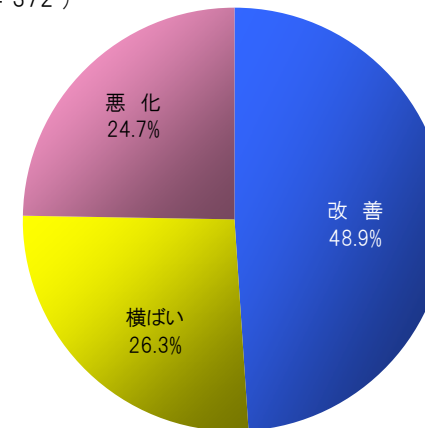
(N = 875)



(N = 353)

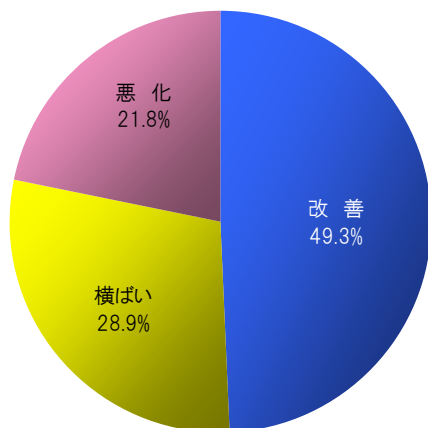


(N = 372)

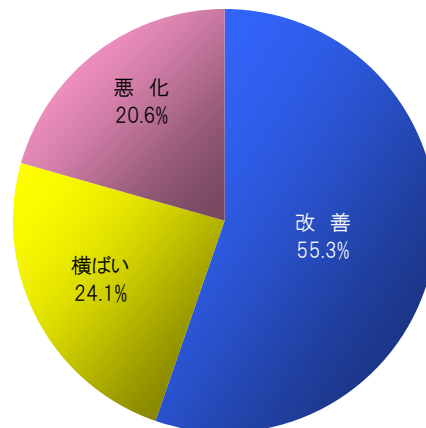


前
回

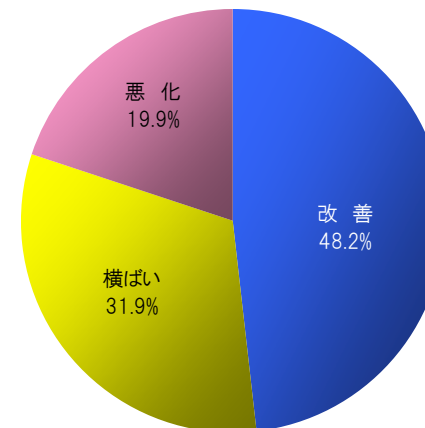
(N = 657)



(N = 253)



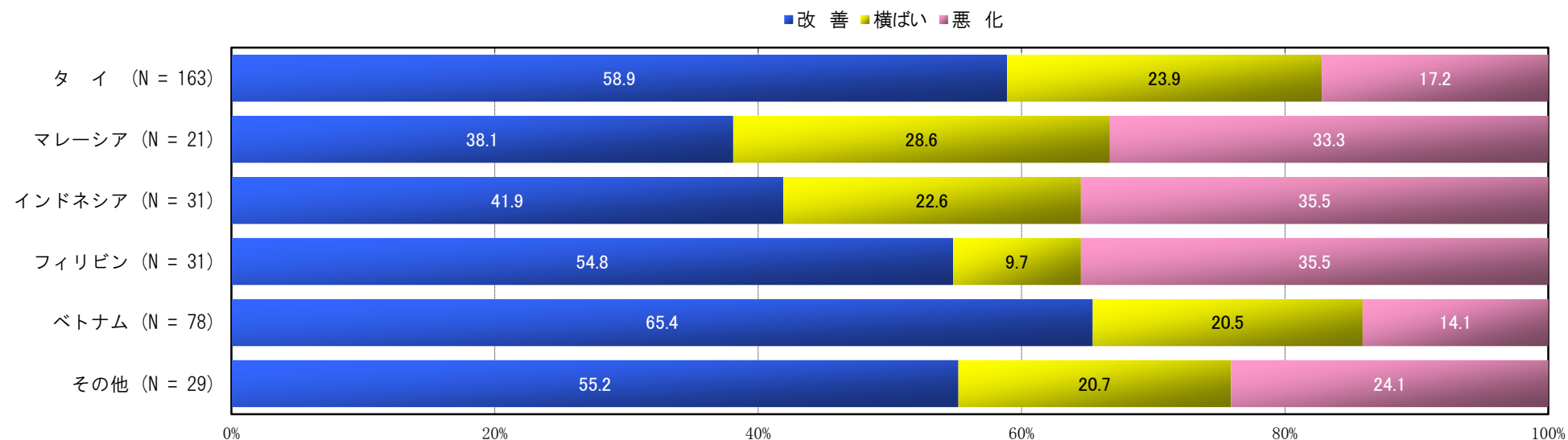
(N = 282)



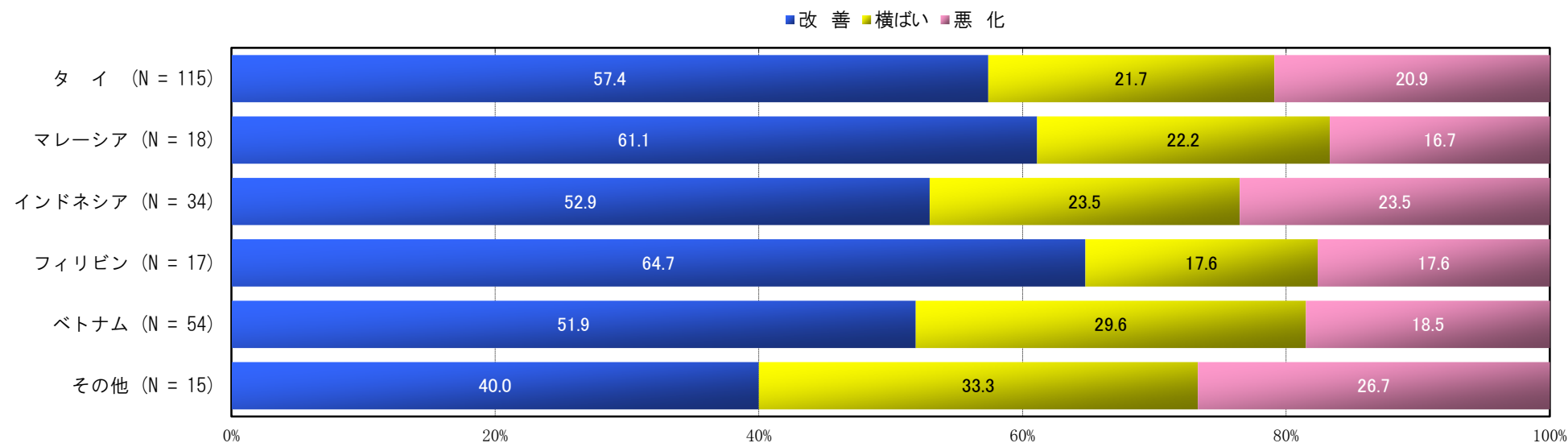
Ⅱ－２．前期決算の損益との比較

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回

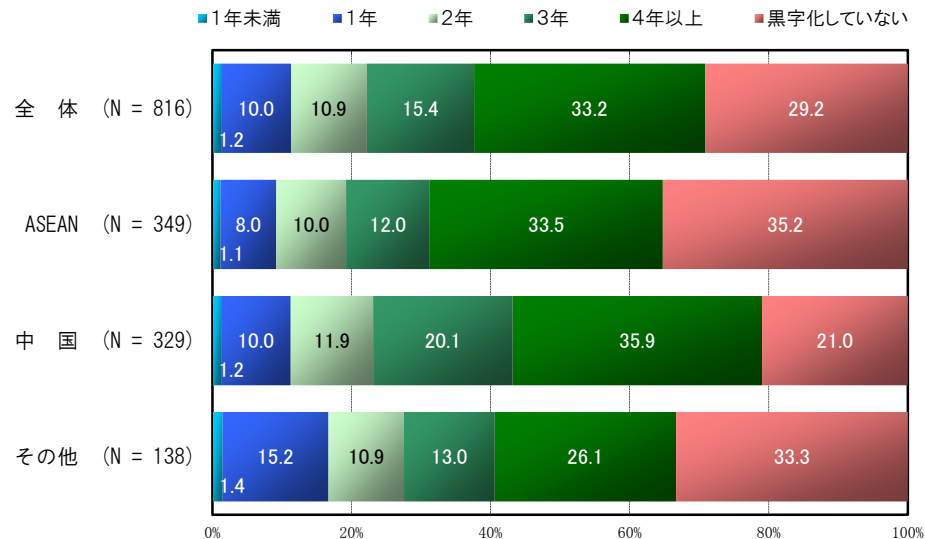


前回

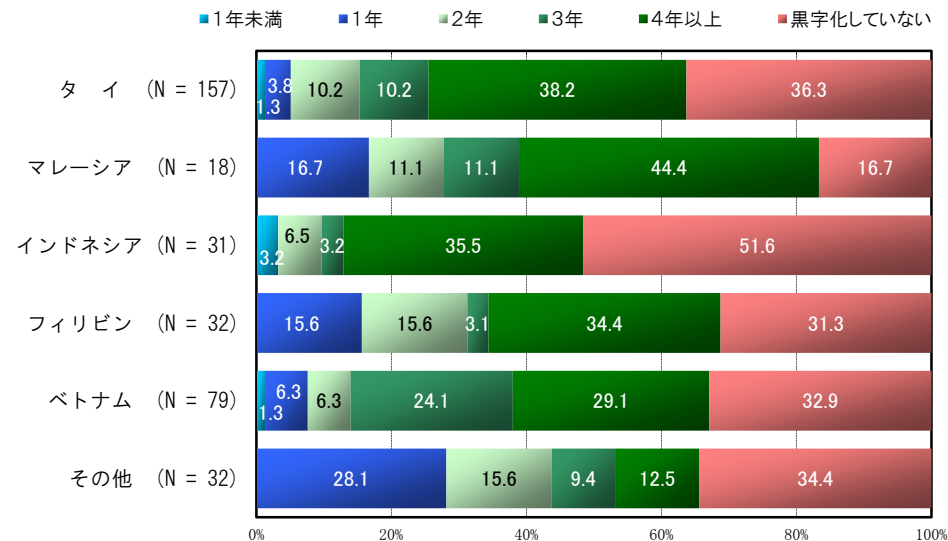


Ⅱ－３．進出後、黒字化までの期間

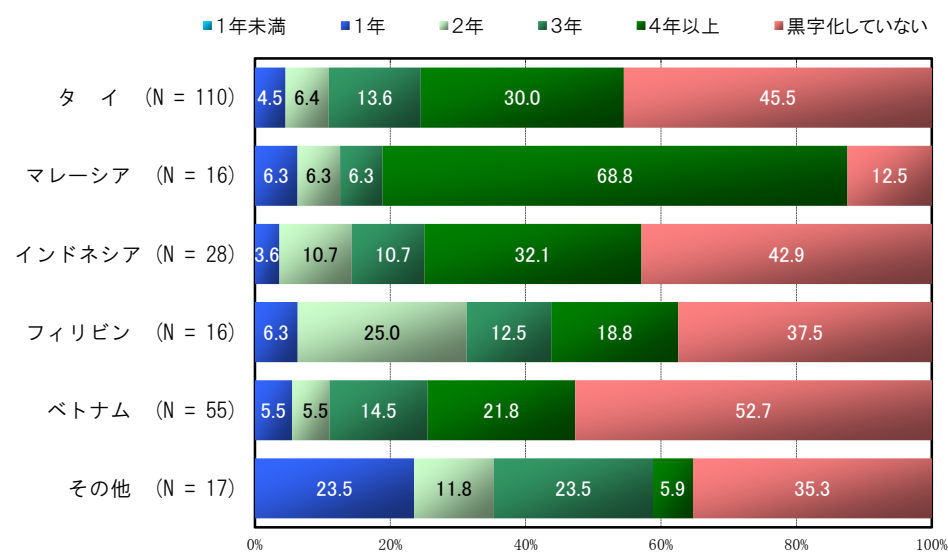
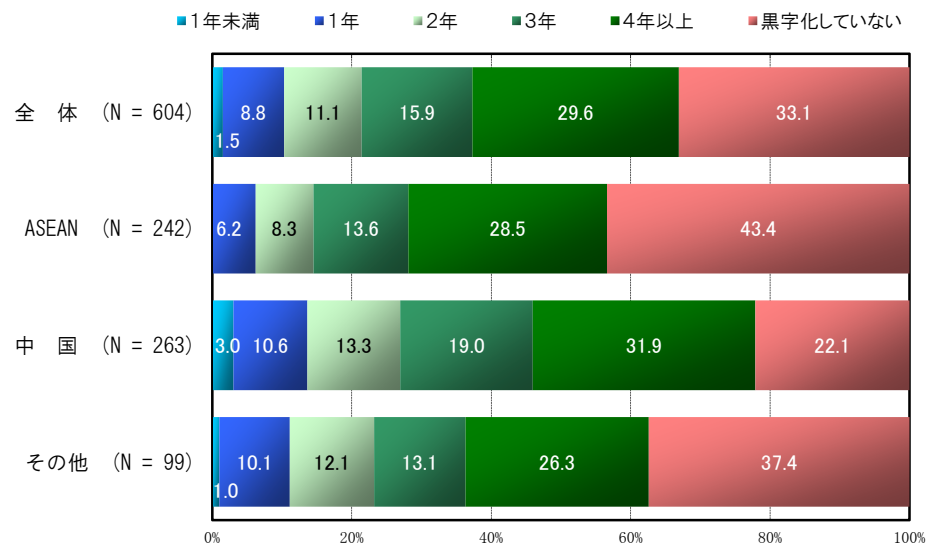
今
回



【参考】ASEAN各国の回答状況

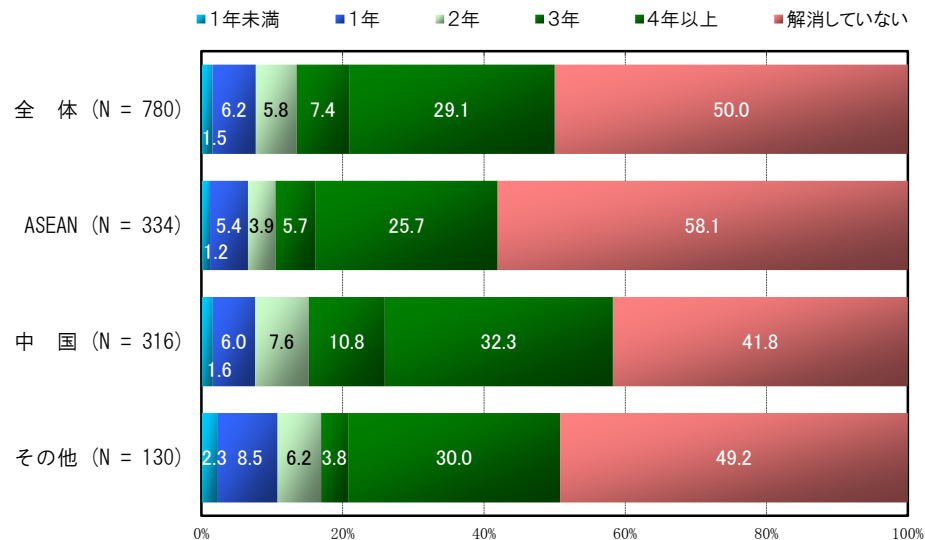


前
回

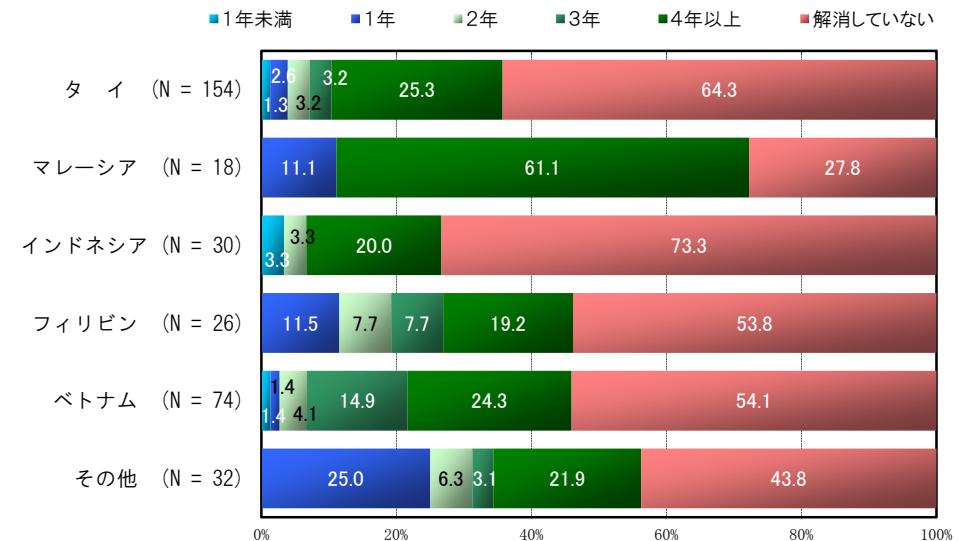


Ⅱ－４．進出後、累積損失解消までの期間

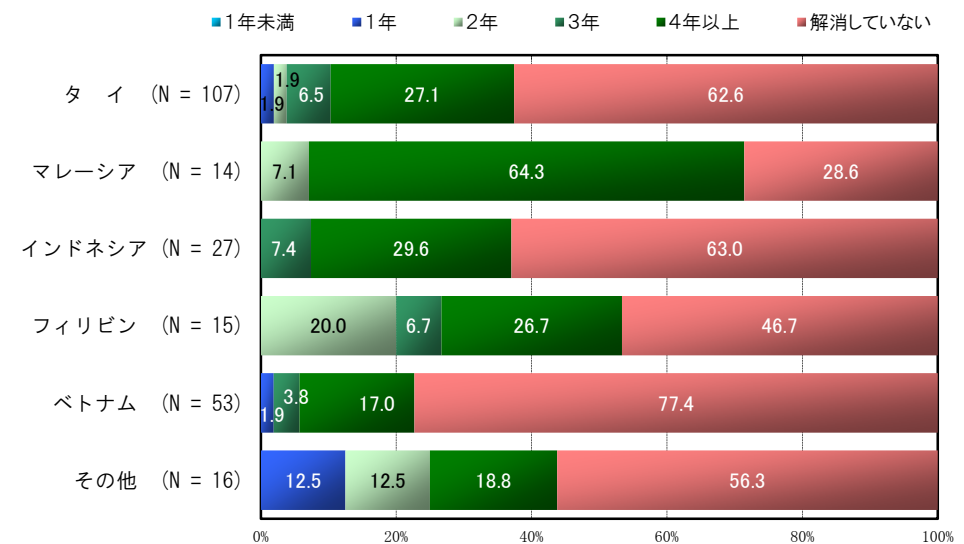
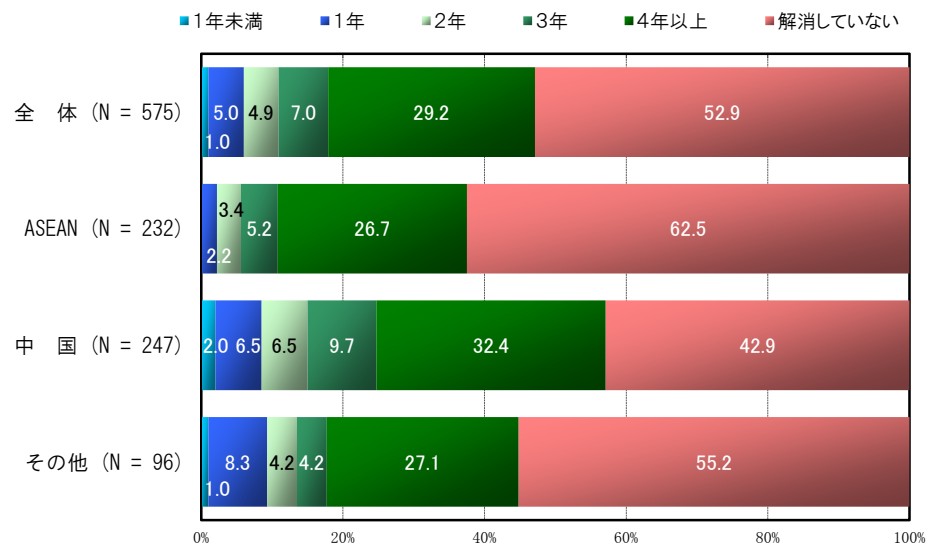
今
回



【参考】ASEAN各国の回答状況



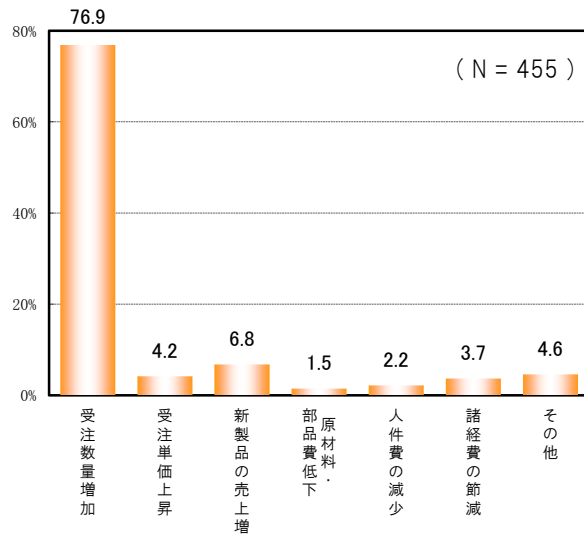
前
回



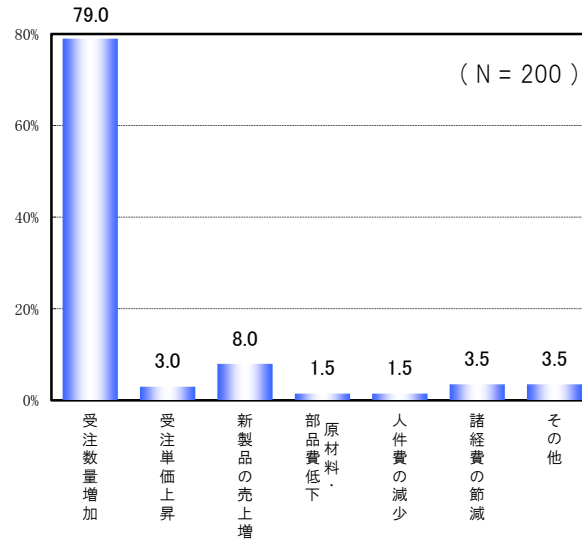
Ⅱ－５．前期決算の損益との比較（改善理由）

今回

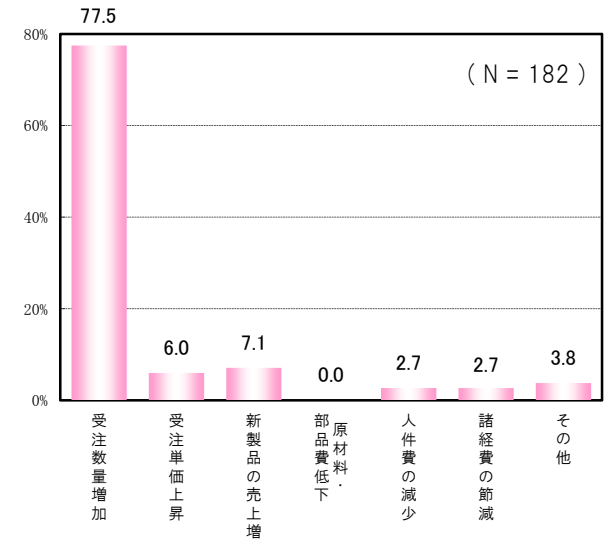
全体



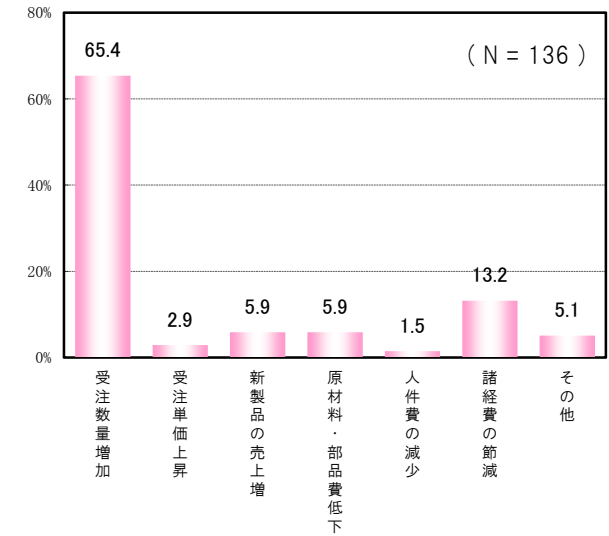
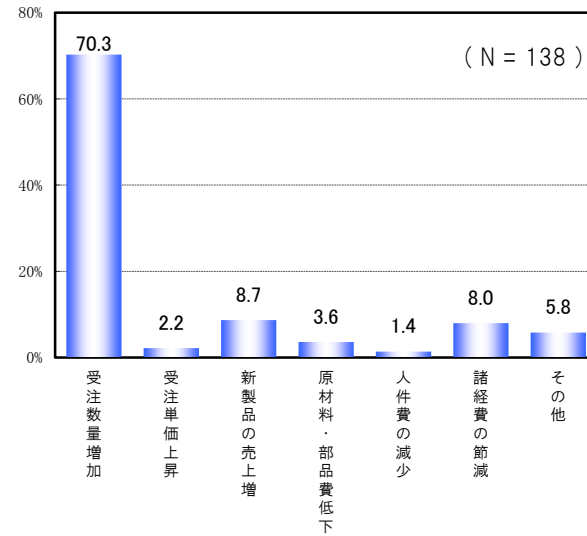
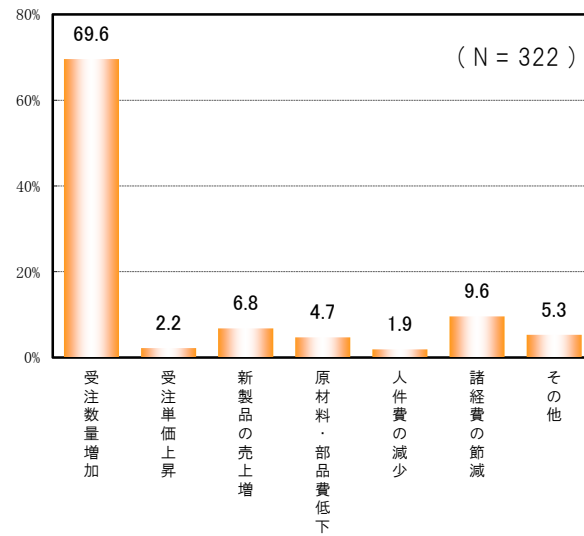
ASEAN



中国



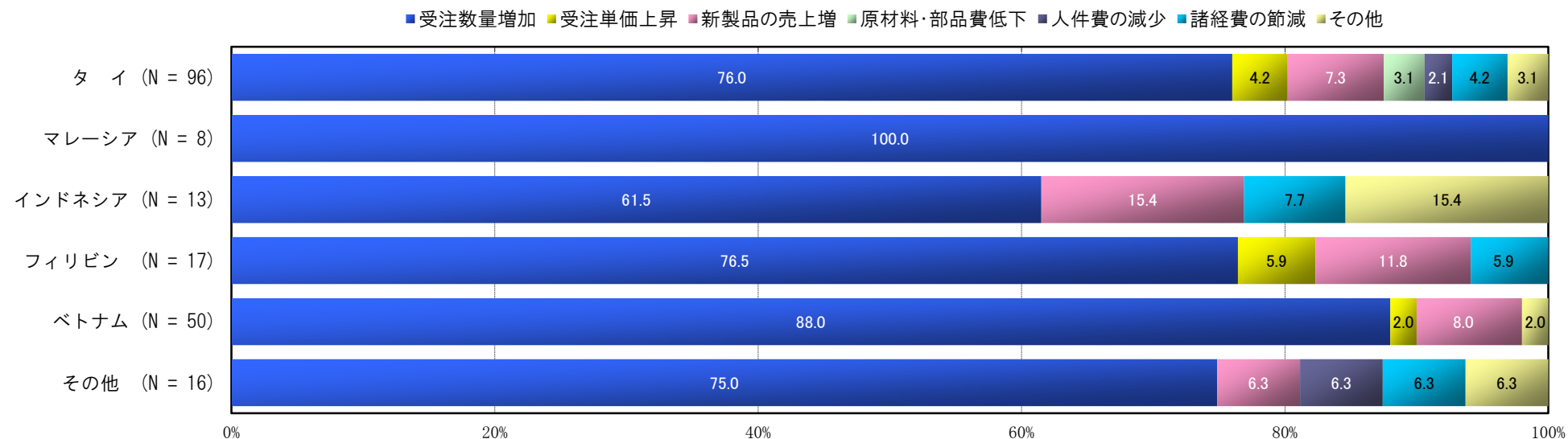
前回



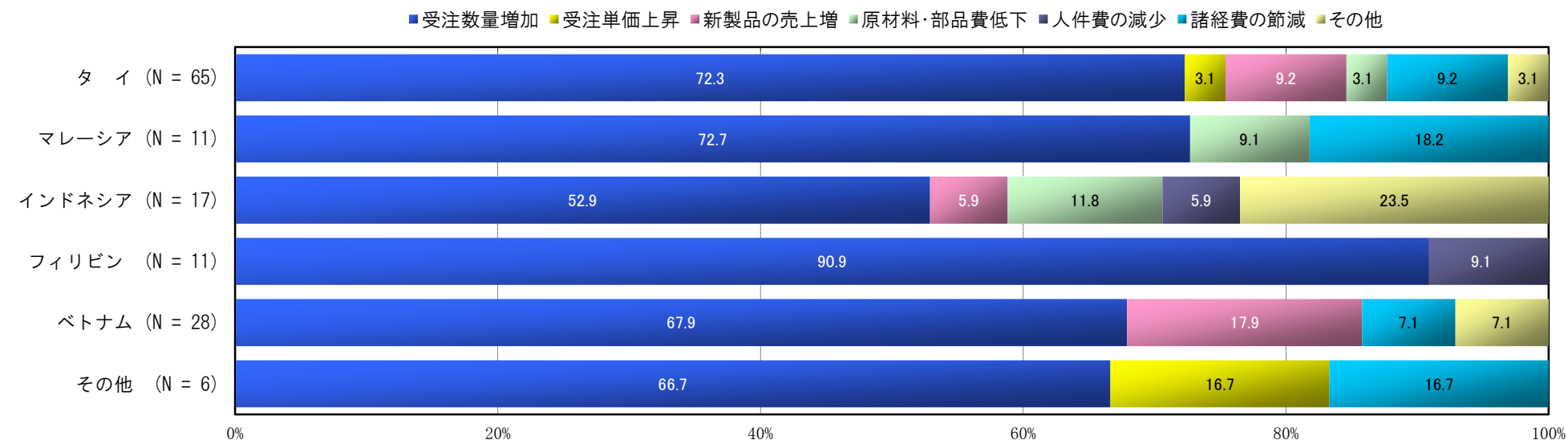
Ⅱ－５．前期決算の損益との比較（改善理由）

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回

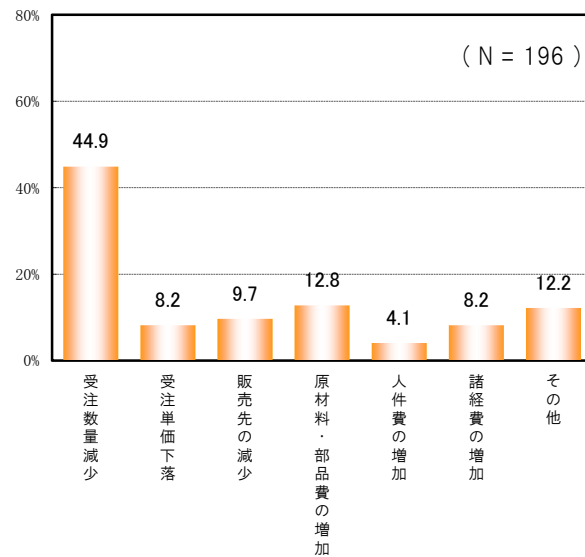


前回

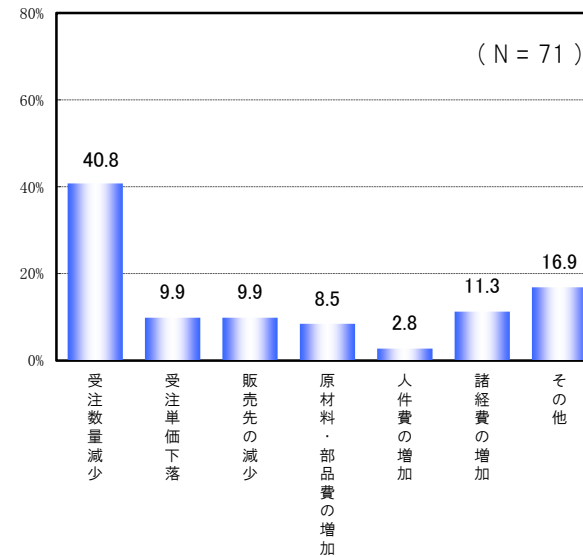


Ⅱ－６．前期決算の損益との比較（悪化理由）

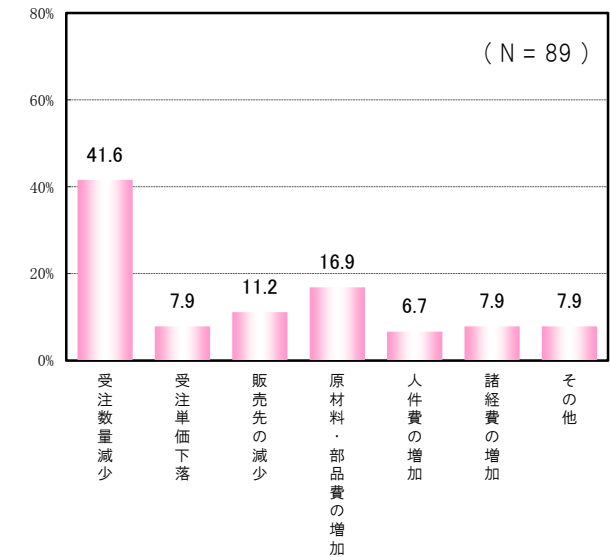
全 体



ASEAN

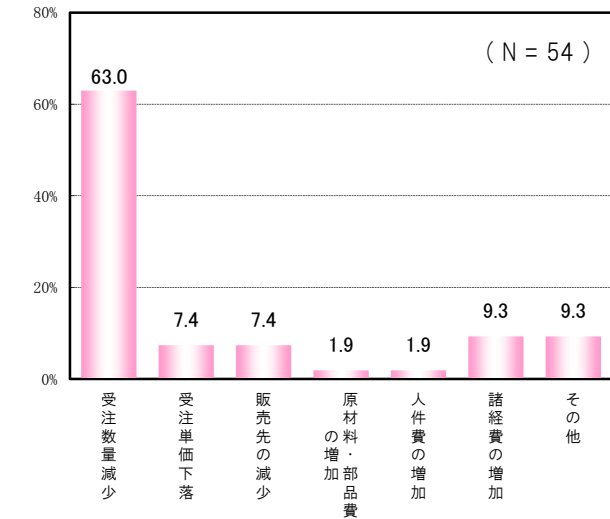
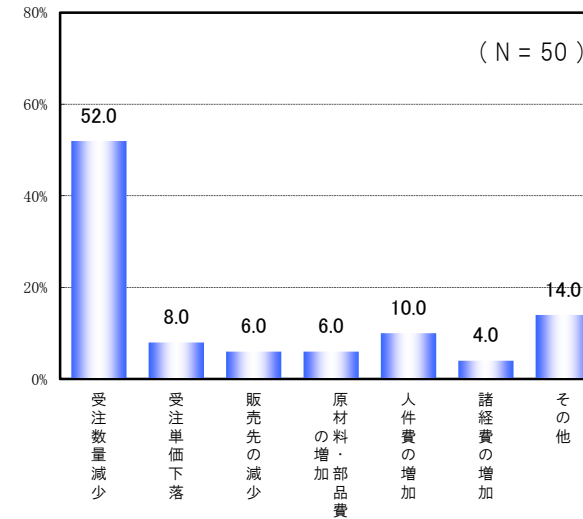
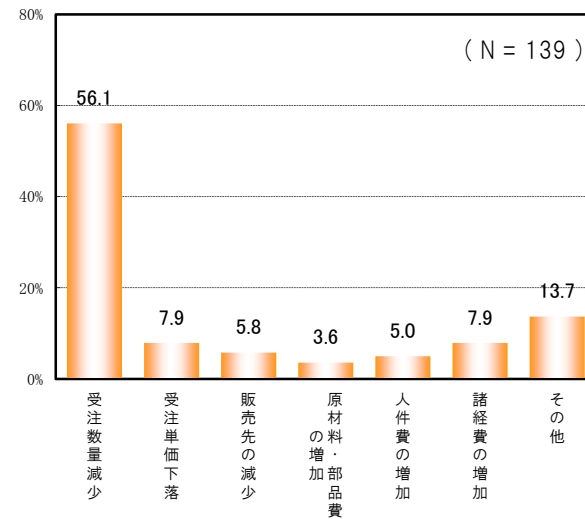


中 国



今
回

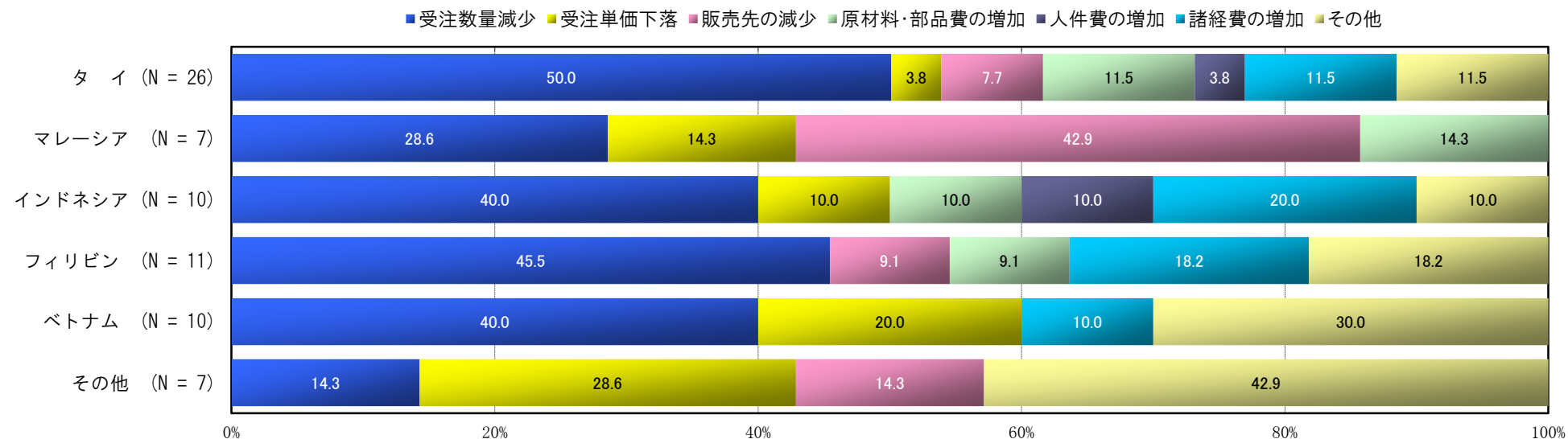
前
回



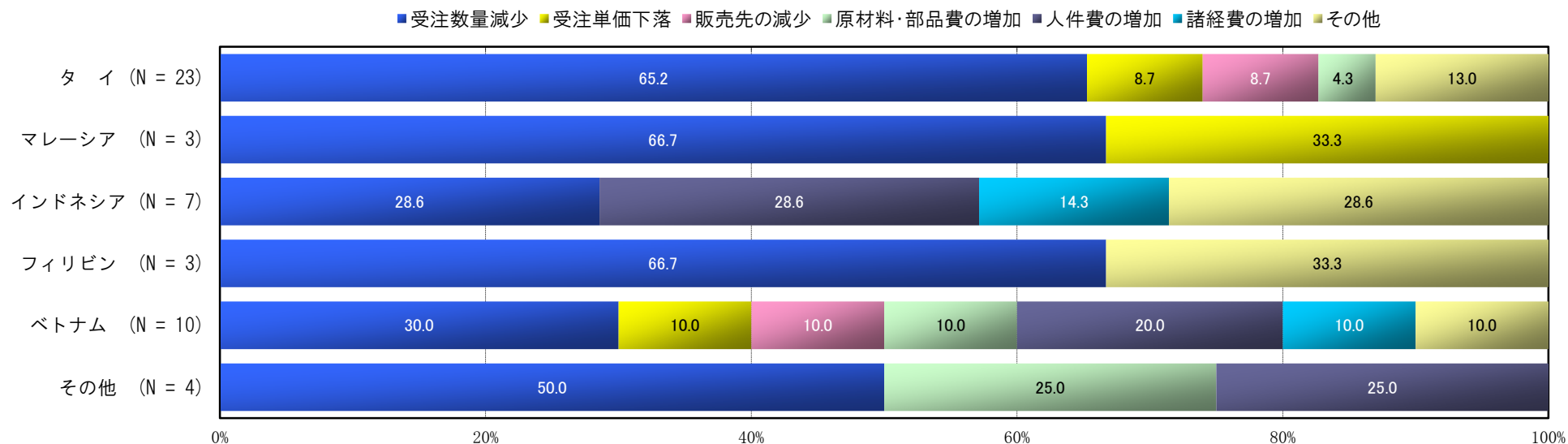
Ⅱ－６．前期決算の損益との比較（悪化理由）

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回



前回



Ⅱ－７．今後１年間の売上高予想

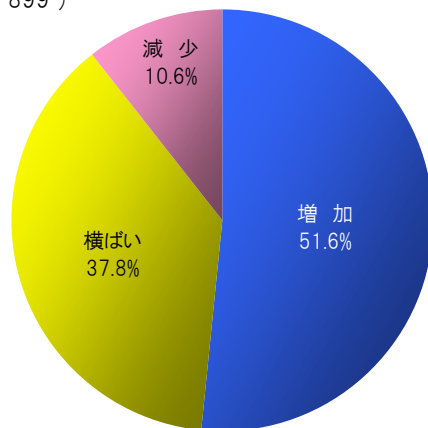
全 体

ASEAN

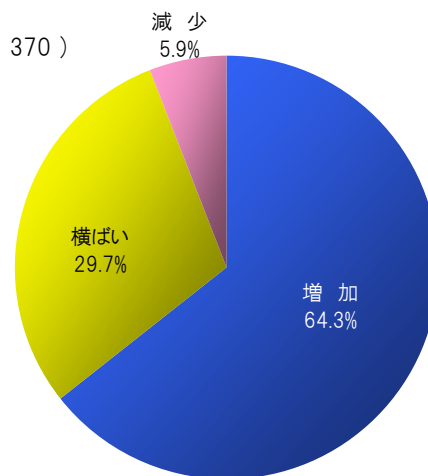
中 国

今
回

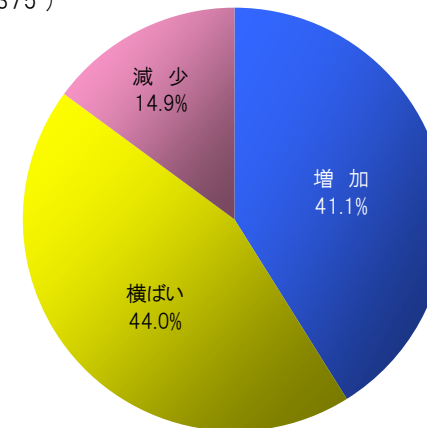
(N = 899)



(N = 370)

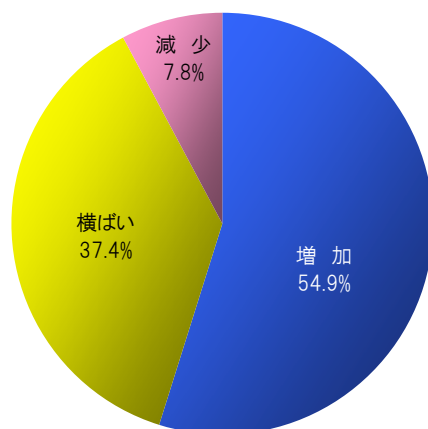


(N = 375)

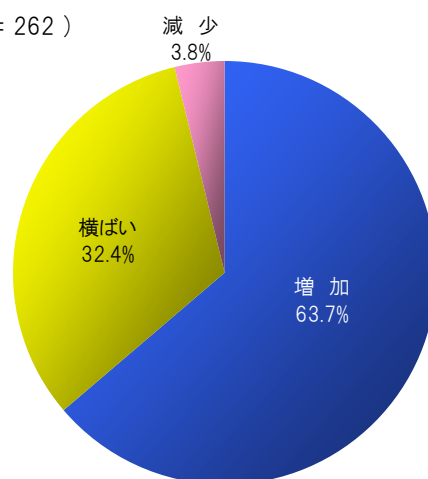


前
回

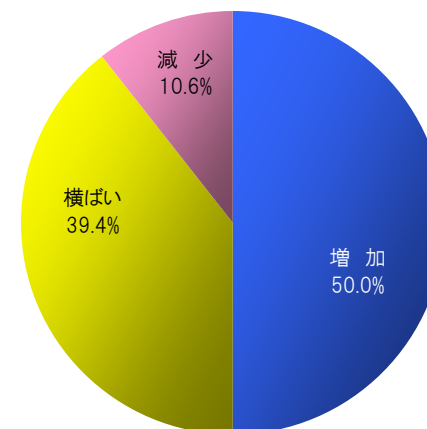
(N = 669)



(N = 262)



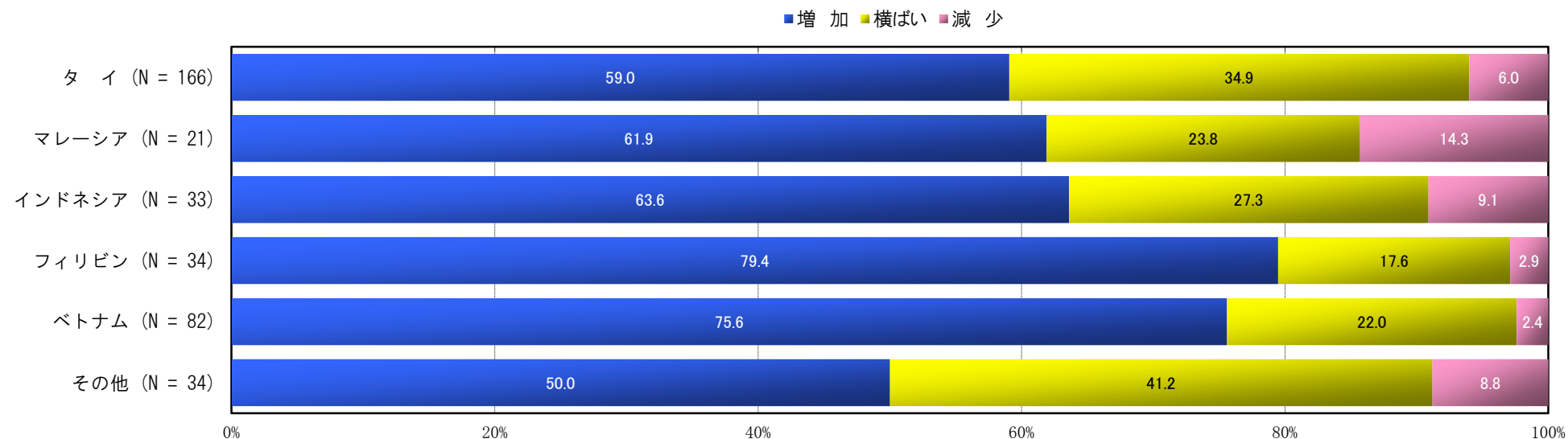
(N = 284)



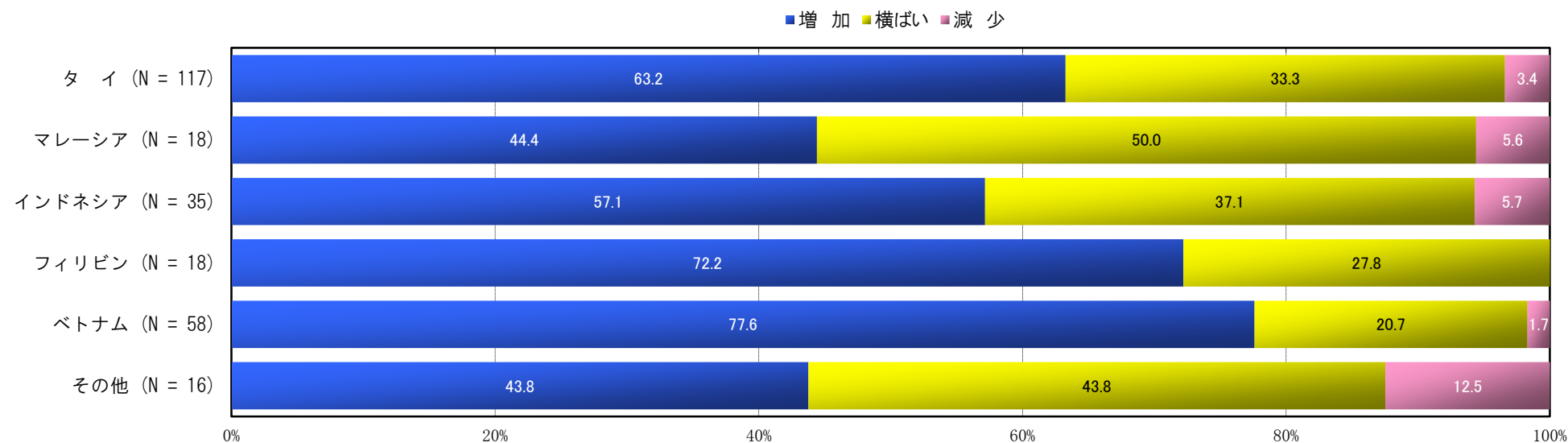
Ⅱ－７．今後１年間の売上高予想

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回



前回



Ⅱ－８．今後１年間の利益予想

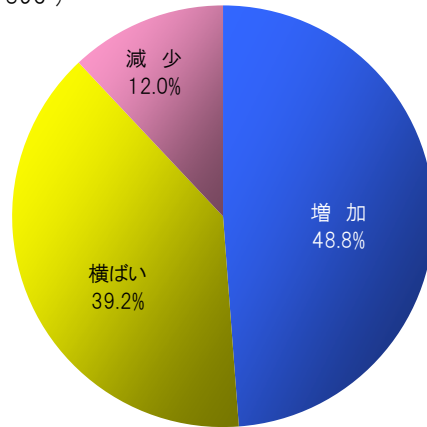
全 体

ASEAN

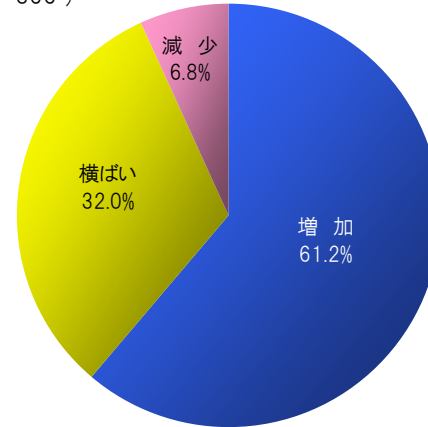
中 国

今
回

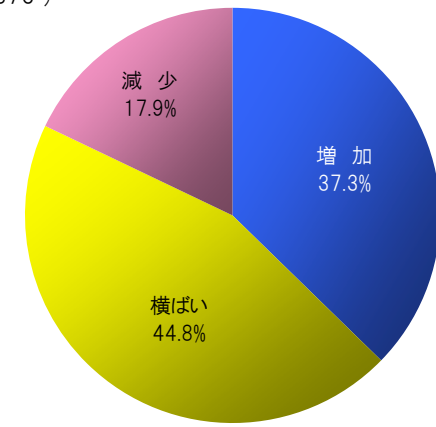
(N = 895)



(N = 366)

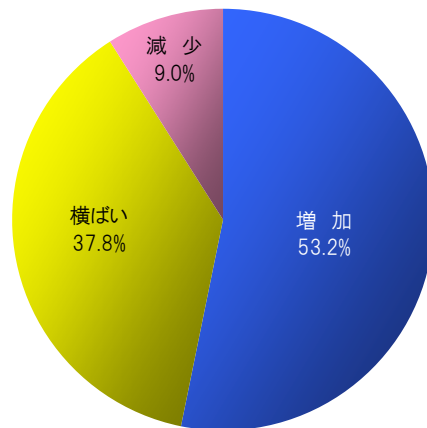


(N = 375)

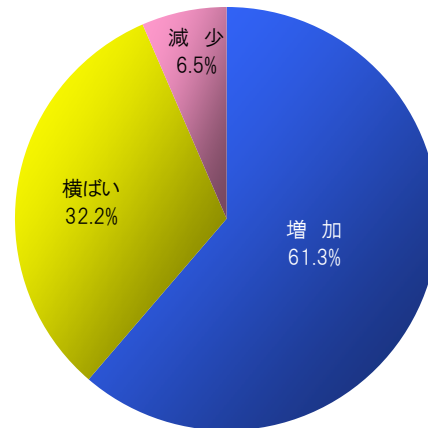


前
回

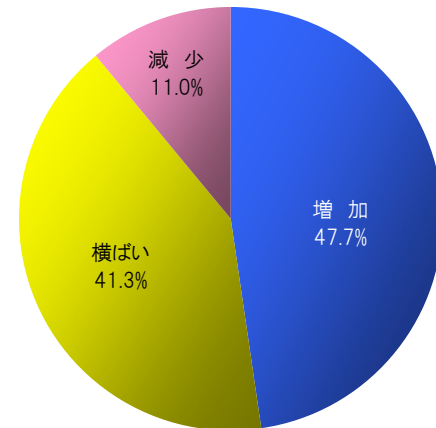
(N = 667)



(N = 261)



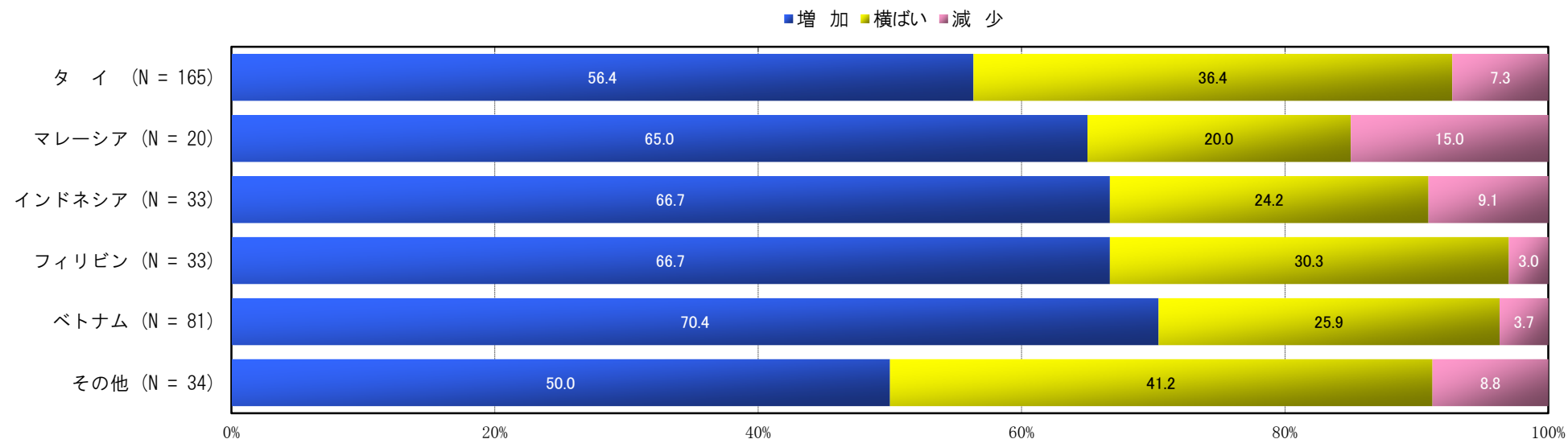
(N = 283)



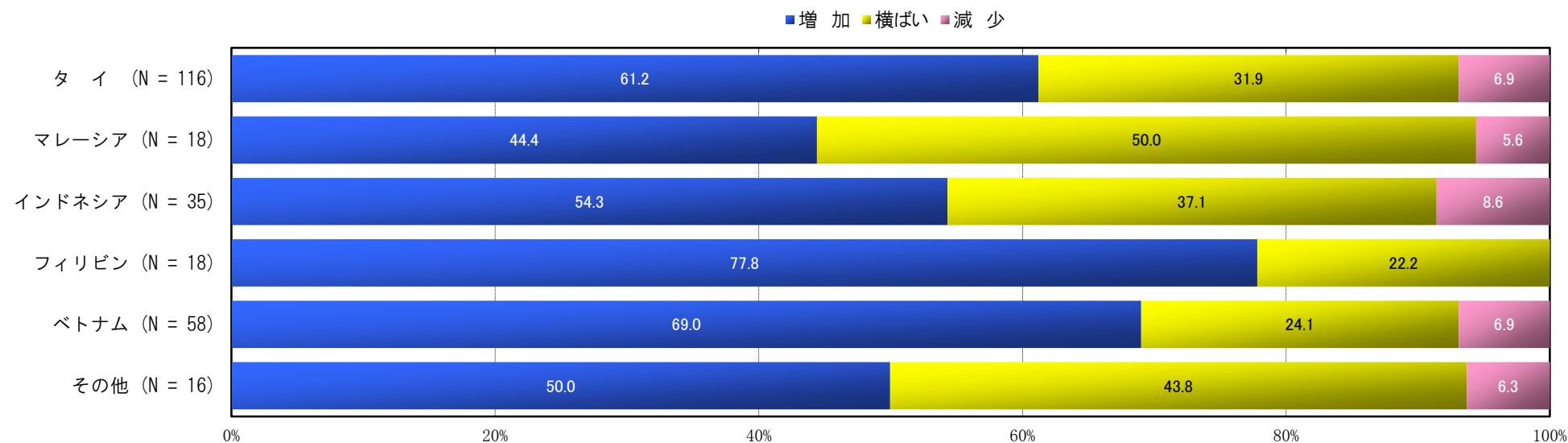
Ⅱ－８．今後１年間の利益予想

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



前
回



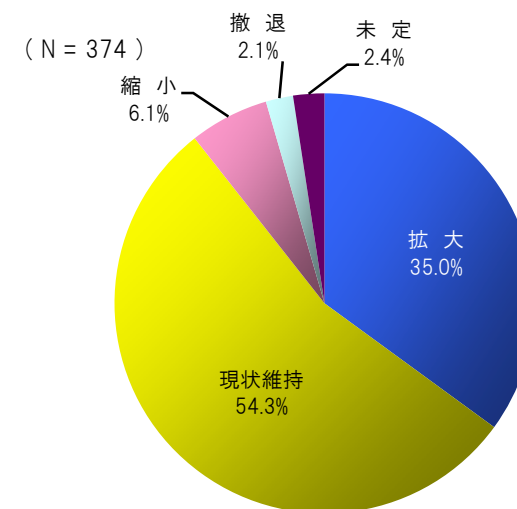
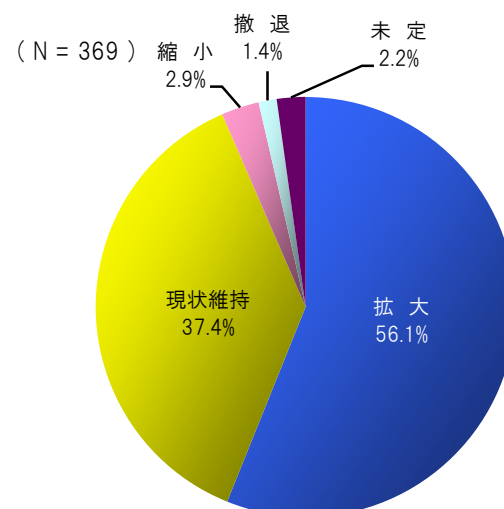
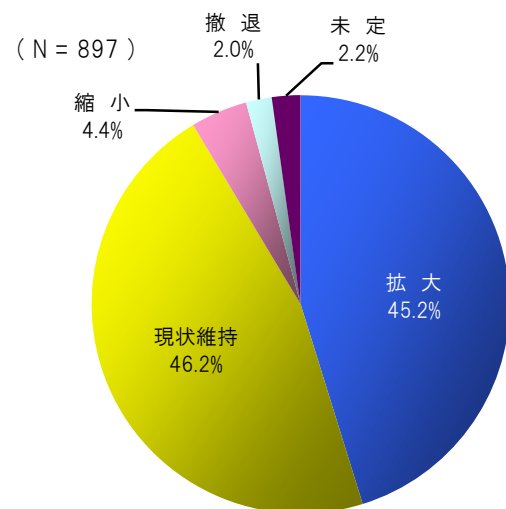
Ⅱ－９．当面（１～３年）の経営方針（進出先での事業展開）

全 体

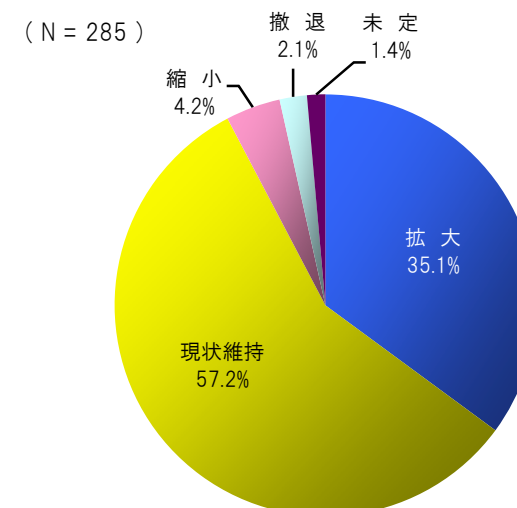
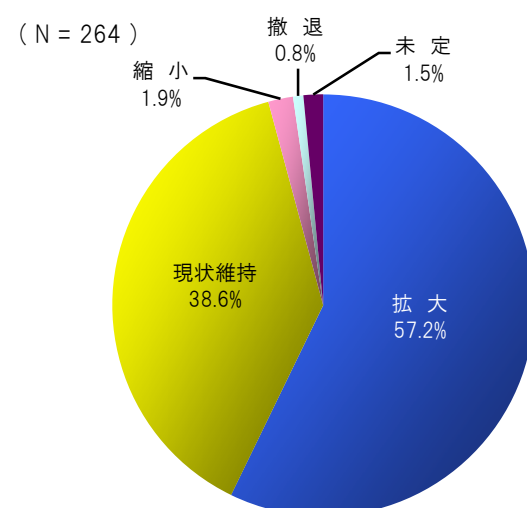
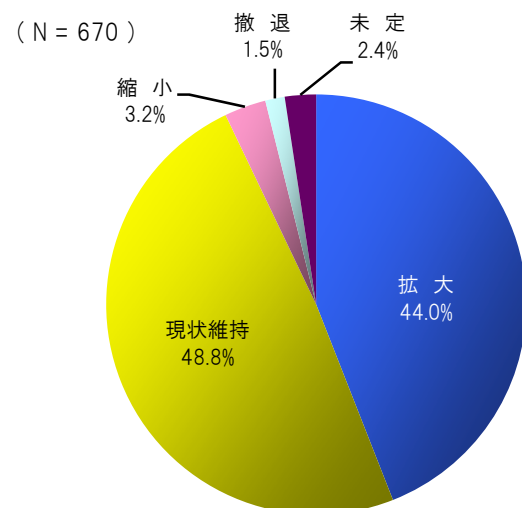
ASEAN

中 国

今
回



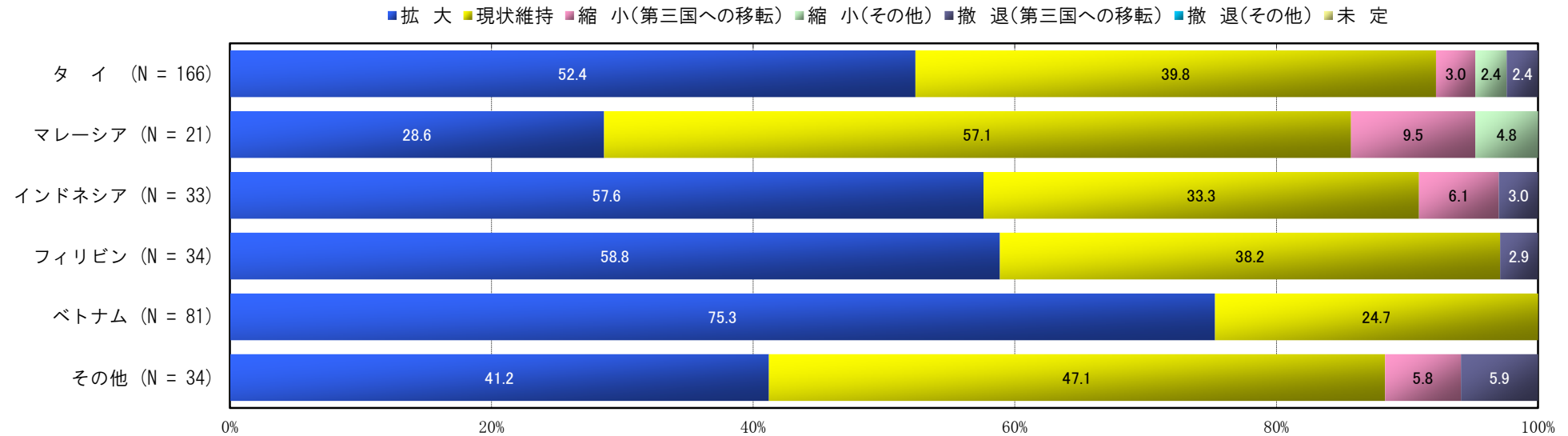
前
回



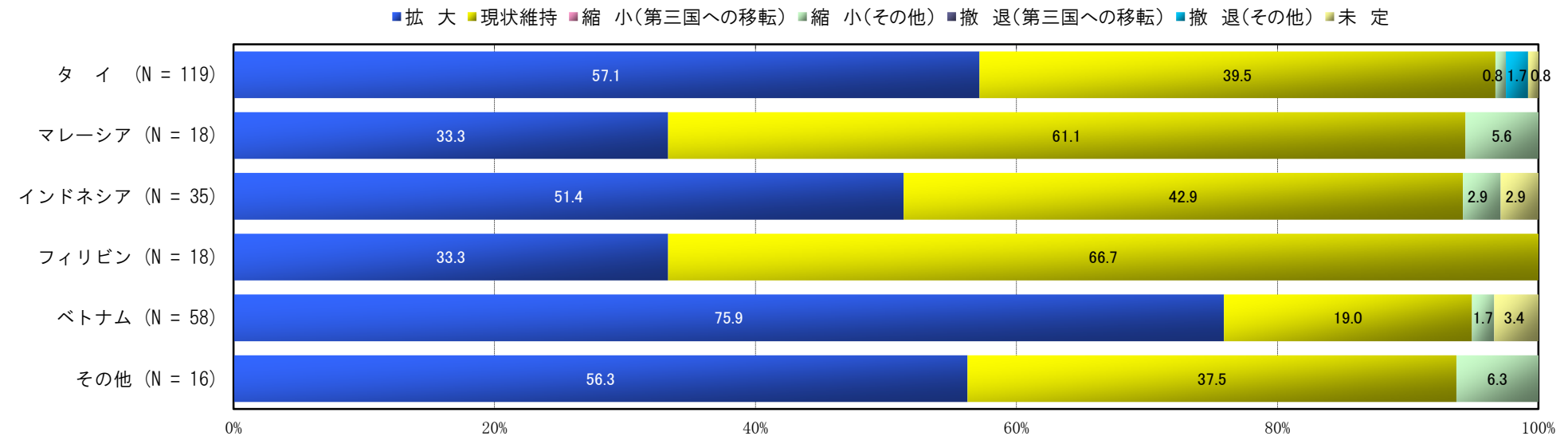
Ⅱ－９．当面（１～３年）の経営方針（進出先での事業展開）

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



前
回

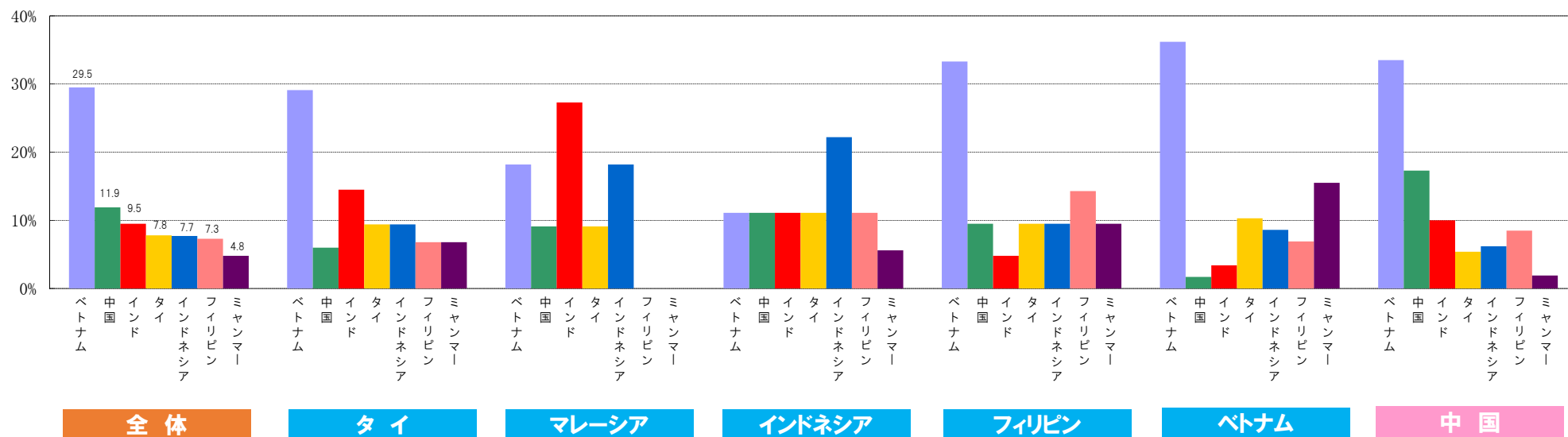


Ⅲ. 事業展開先有望国・地域

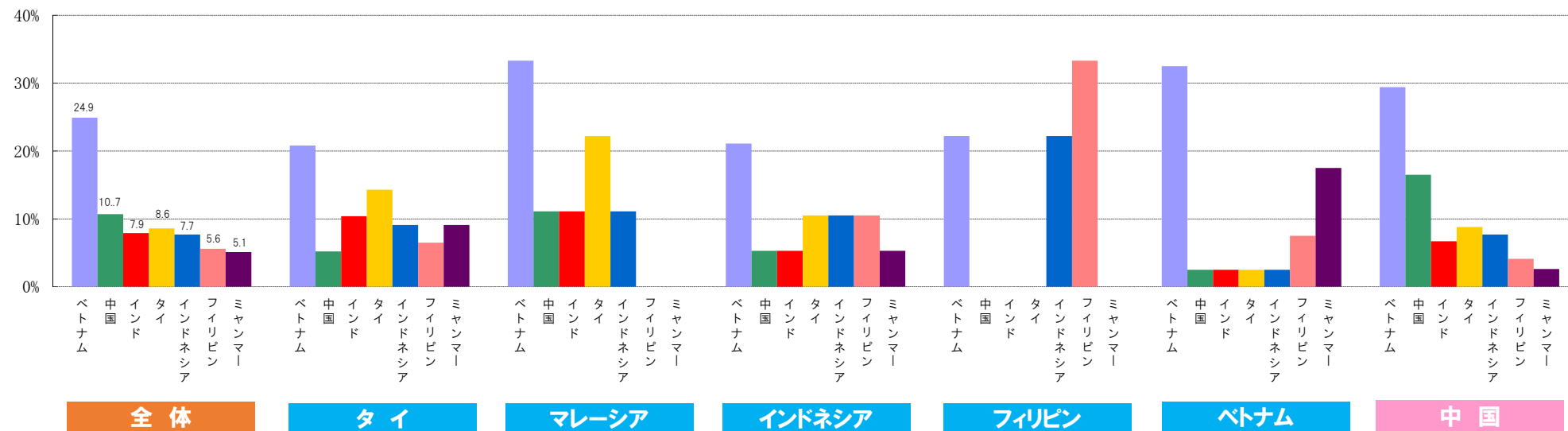
Ⅲ－１．中期的な事業展開先有望国・地域（今後３年程度）

※ 例えば、「タイ」における「ベトナム」が1位とは、既にタイに進出している企業のうち、中期的な事業展開先の有望国・地域としてベトナムを挙げた企業の割合が1位であることを示している。

今
回



前
回



Ⅲ－２．事業展開先有望国（主要国別理由：３つまでの複数回答）

今回

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	労働力が安価で豊富	106社	60.6%
2	現地市場の将来性が高い	62社	35.4%
3	優秀な人材確保が可能	51社	29.1%
4	既存取引先が既に進出	50社	28.6%
5	政治・社会情勢が安定している	38社	21.7%



順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	44社	62.0%
2	既存取引先が既に進出	35社	49.3%
3	地理的に優位である	11社	15.5%
4	優秀な人材確保が可能	7社	9.9%
4	インフラが整備されている	7社	9.9%



順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	39社	69.6%
2	既存取引先が既に進出	17社	30.4%
3	労働力が安価で豊富	7社	12.5%
4	優秀な人材確保が可能	6社	10.7%
5	安価な原材料調達が可能	4社	7.1%



前回

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	労働力が低廉豊富	66社	61.7%
2	既存取引先が既に進出	39社	36.4%
3	優秀な人材確保が可能	33社	30.8%
4	現地市場の将来性が高い	29社	27.1%
5	政治・社会情勢が安定している	26社	24.3%



順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	35社	76.1%
2	既存取引先が既に進出	22社	47.8%
3	地理的に優位である	10社	21.7%
4	安価な原材料調達が可能	9社	19.6%
5	労働力が低廉豊富	7社	15.2%
5	インフラが整備されている	7社	15.2%



順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	26社	76.5%
2	既存取引先が既に進出	23社	67.6%
3	労働力が低廉豊富	5社	14.7%
4	優秀な人材確保が可能	3社	8.8%
5	安価な原材料調達が可能	2社	5.9%



Ⅲ－２．事業展開先有望国（主要国別理由：３つまでの複数回答）

今
回

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	既存取引先が既に進出	24社	51.1%
1	現地市場の将来性が高い	24社	51.1%
3	地理的に優位である	12社	25.5%
3	インフラが整備されている	12社	25.5%
5	政治・社会情勢が安定している	9社	19.1%



タイ（47社）

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	32社	69.6%
2	既存取引先が既に進出	21社	45.7%
3	労働力が安価で豊富	14社	30.4%
4	政治・社会情勢が安定している	4社	8.7%
5	優秀な人材確保が可能	3社	6.5%
5	地理的に優位である	3社	6.5%
5	インフラが整備されている	3社	6.5%



インドネシア（46社）

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	労働力が安価で豊富	27社	61.4%
2	既存取引先が既に進出	24社	54.5%
3	現地市場の将来性が高い	12社	27.3%
4	優秀な人材確保が可能	7社	15.9%
5	政治・社会情勢が安定している	4社	9.1%
5	インフラが整備されている	4社	9.1%



フィリピン（44社）

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	労働力が安価で豊富	18社	62.1%
2	優秀な人材確保が可能	9社	31.0%
3	現地市場の将来性が高い	8社	27.6%
4	地理的に優位である	7社	24.1%
5	その他	4社	13.8%



ミャンマー（29社）

前
回

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	既存取引先が既に進出	27社	73.0%
2	現地市場の将来性が高い	14社	37.8%
3	インフラが整備されている	10社	27.0%
4	政治・社会情勢が安定している	9社	24.3%
5	労働力が低廉豊富	7社	18.9%



タイ（37社）

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	22社	66.7%
2	既存取引先が既に進出	15社	45.5%
3	労働力が低廉豊富	14社	42.4%
4	安価な原材料調達が可能	4社	12.1%
5	地理的に優位である	3社	9.1%



インドネシア（33社）

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	労働力が低廉豊富	14社	58.3%
1	現地市場の将来性が高い	14社	58.3%
3	優秀な人材確保が可能	6社	25.0%
4	地理的に優位である	5社	20.8%
5	既存取引先が既に進出	4社	16.7%



フィリピン（24社）

順位	全 体	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	14社	66.7%
2	労働力が低廉豊富	13社	61.9%
3	優秀な人材確保が可能	8社	38.1%
4	地理的に優位である	5社	23.8%
5	既存取引先が既に進出	2社	9.5%

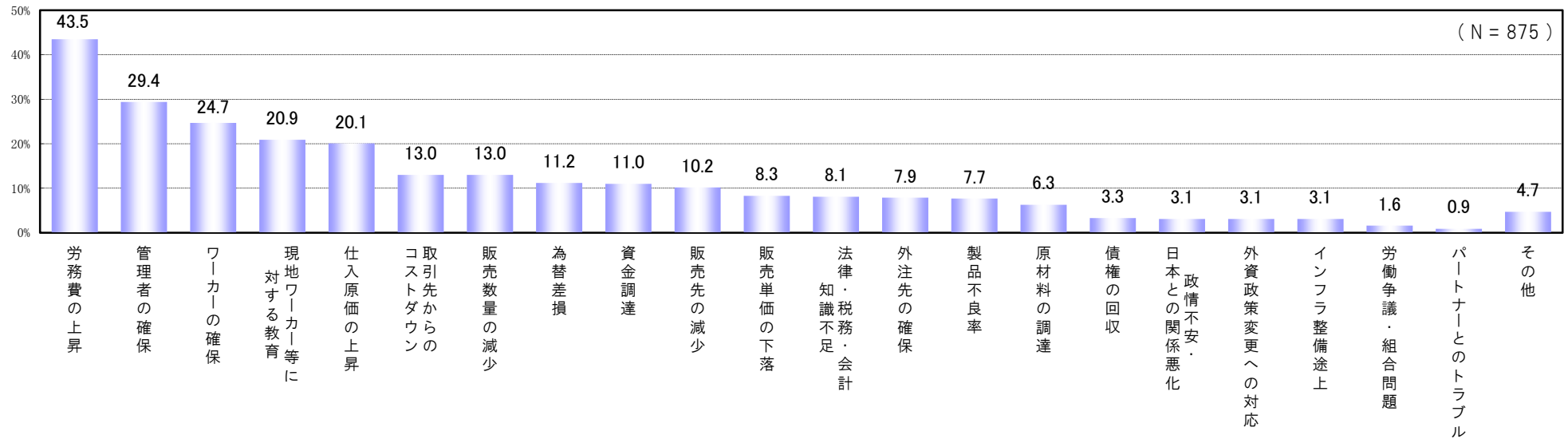


ミャンマー（21社）

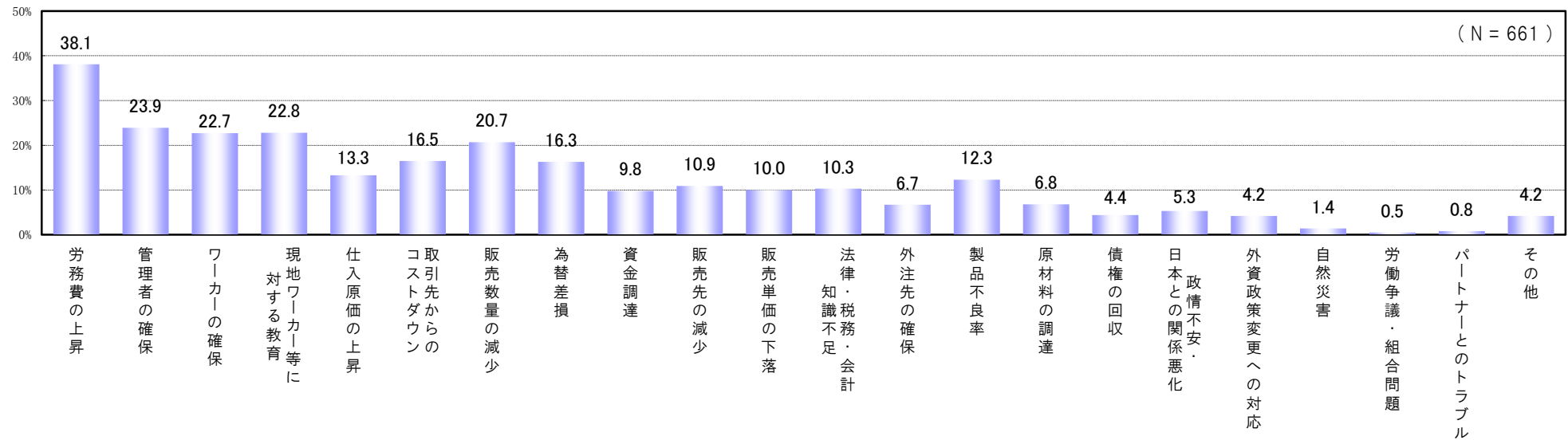
IV. 現在直面している問題点

Ⅳ－１．現在直面している問題点（３つまでの複数回答）

今
回



前
回

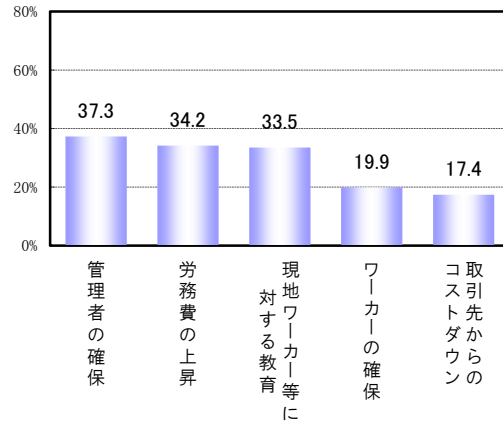


Ⅳ－２．現在直面している問題点（主要国別：３つまでの複数回答）

今
回

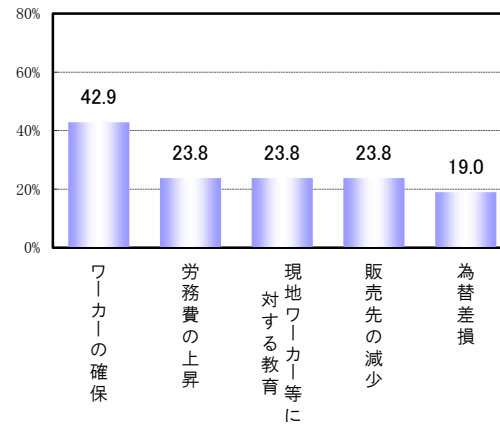
タイ

(N = 161)



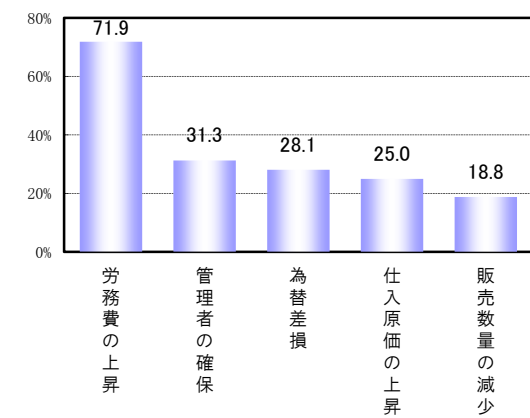
マレーシア

(N = 21)



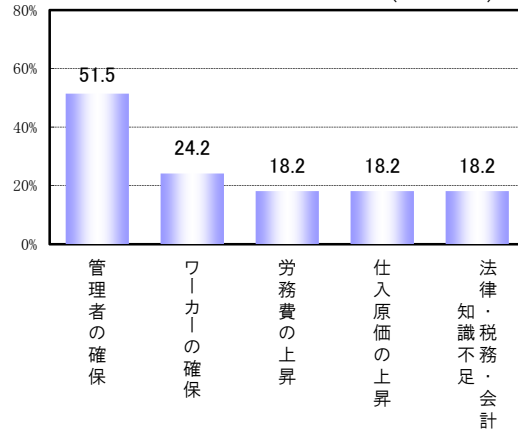
インドネシア

(N = 32)



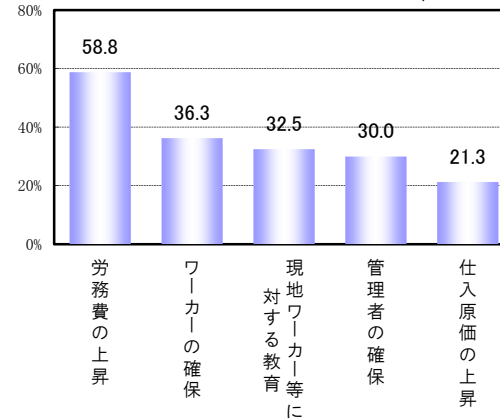
フィリピン

(N = 33)



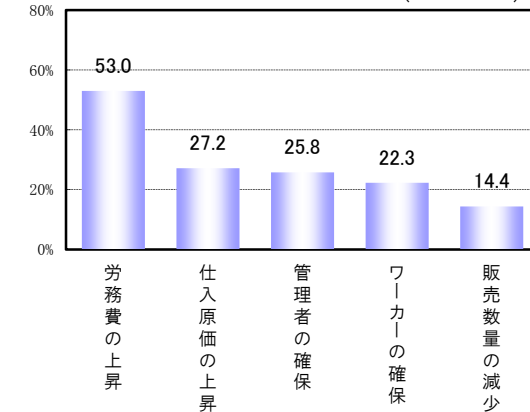
ベトナム

(N = 80)



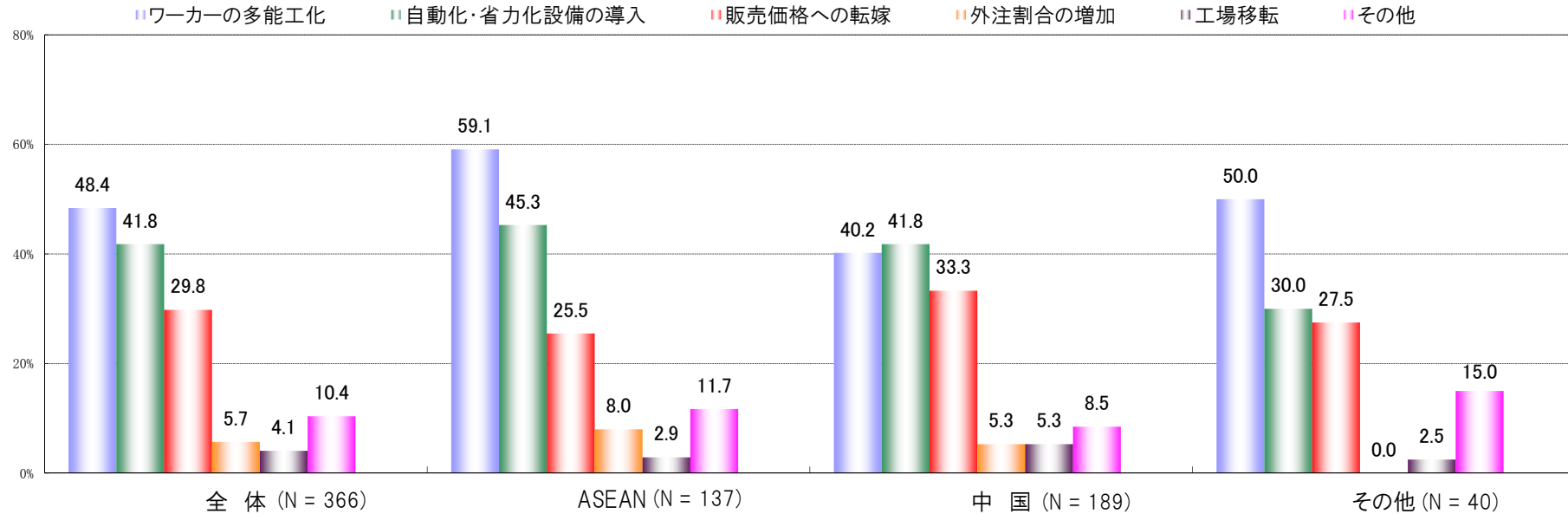
中国

(N = 368)

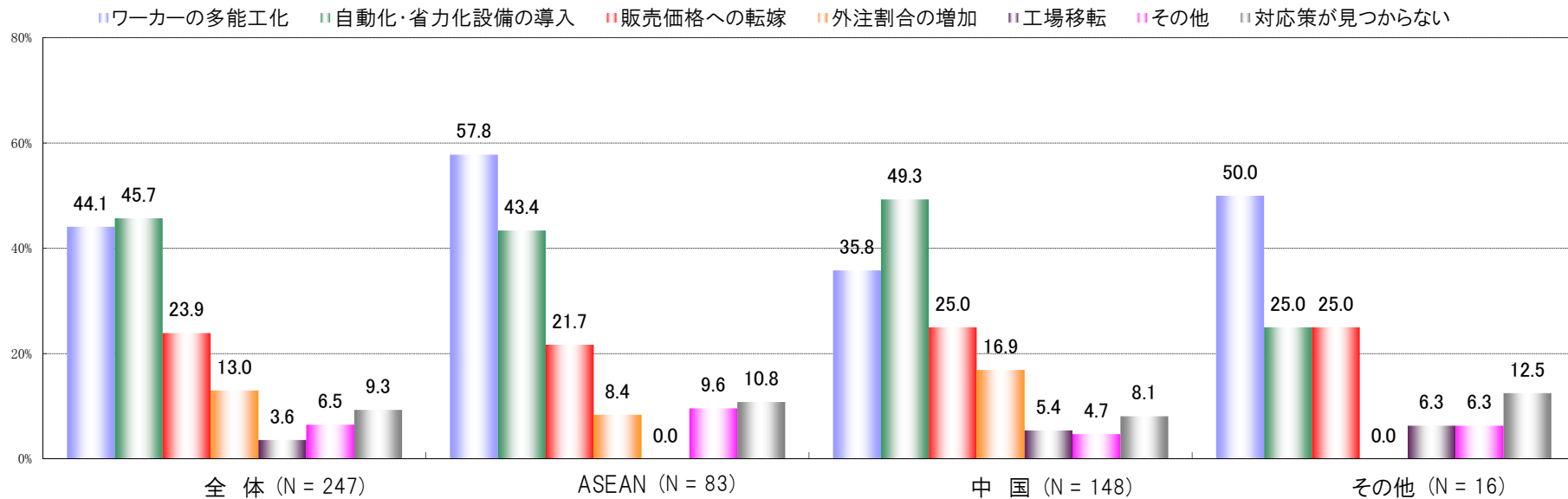


Ⅳ－３． 労務費の上昇に対して実施している対応策（２つまでの複数回答）

今回



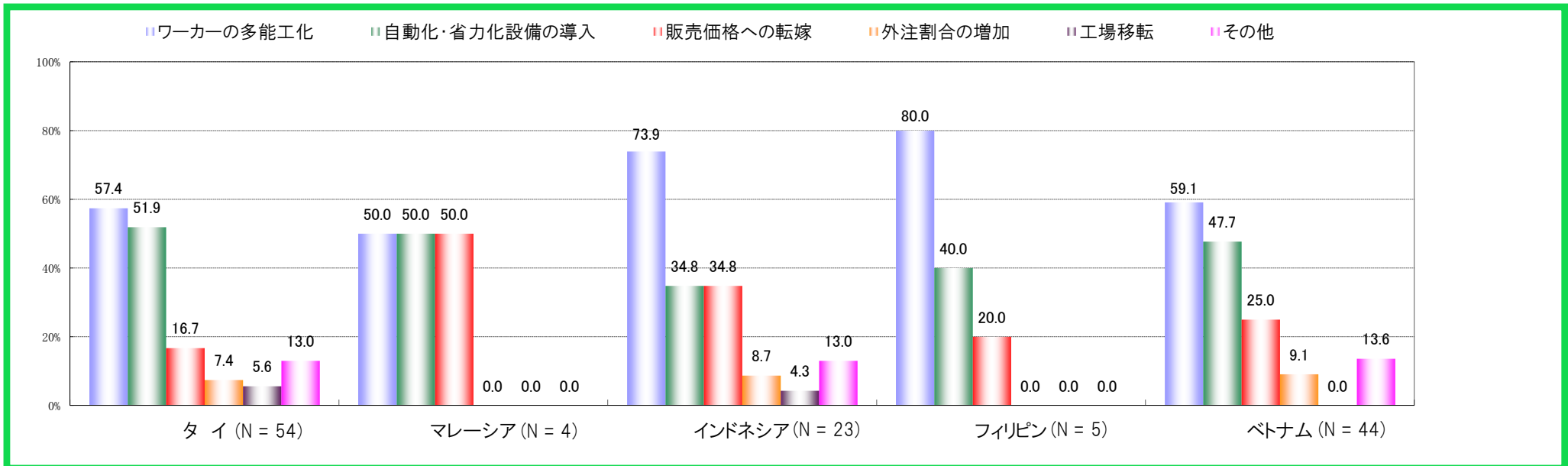
前回



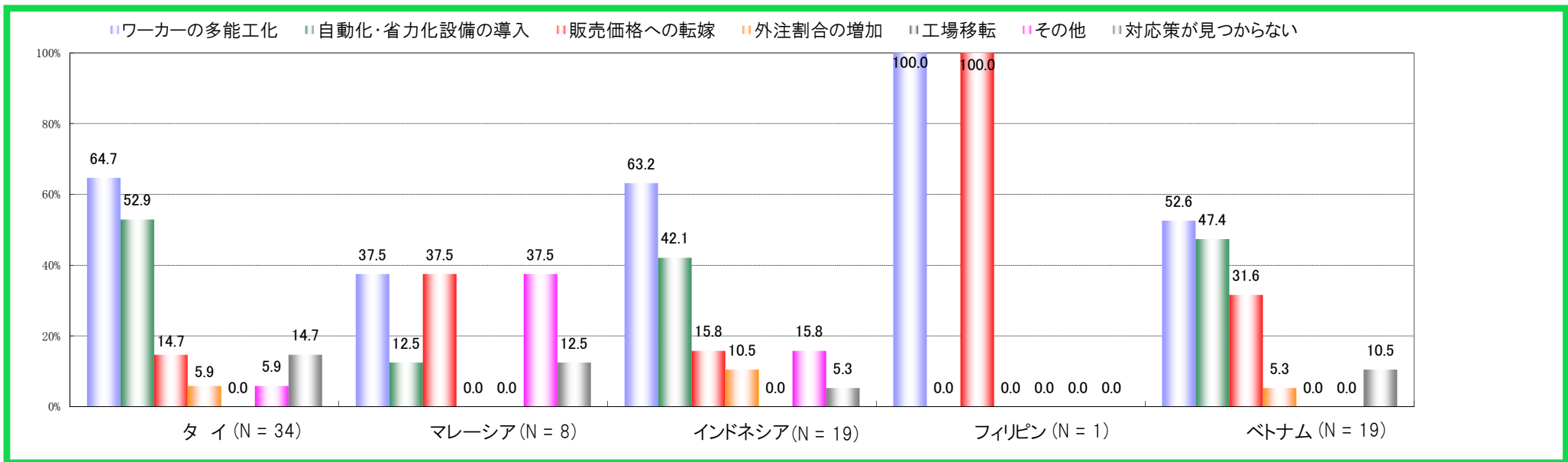
Ⅳ－３． 労務費の上昇に対して実施している対応策（２つまでの複数回答）

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



前
回

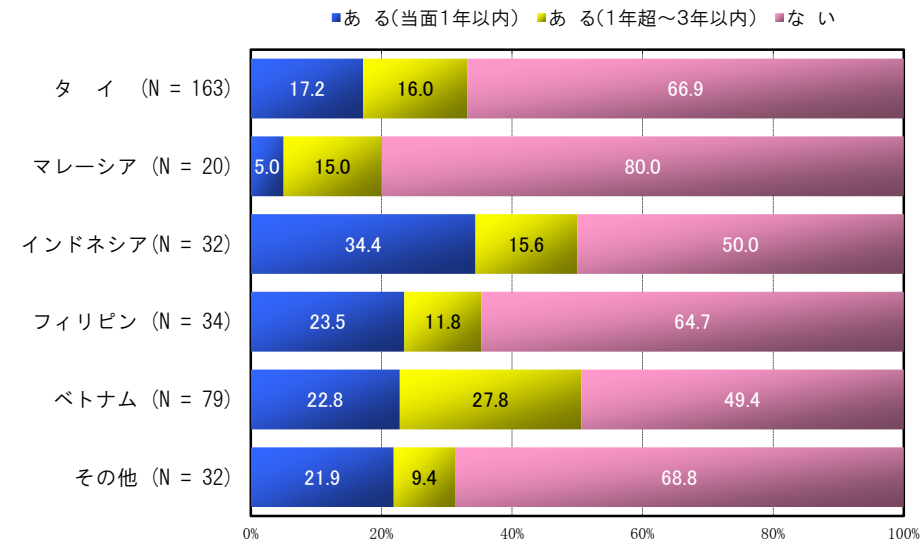
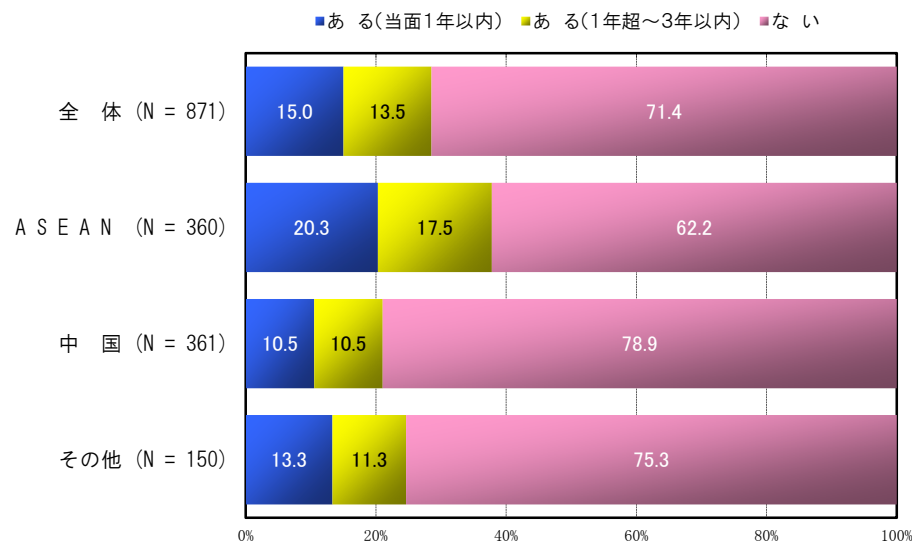


V. 資金ニーズの有無と予定額

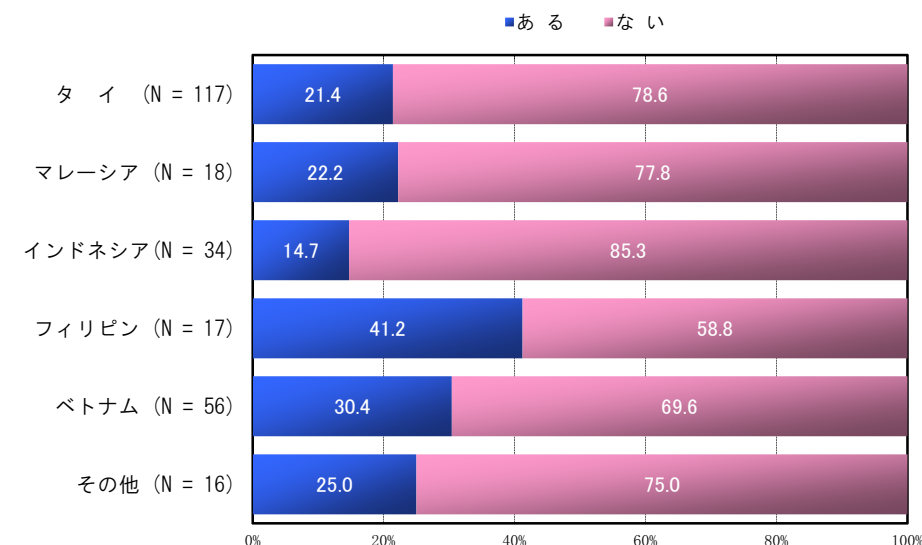
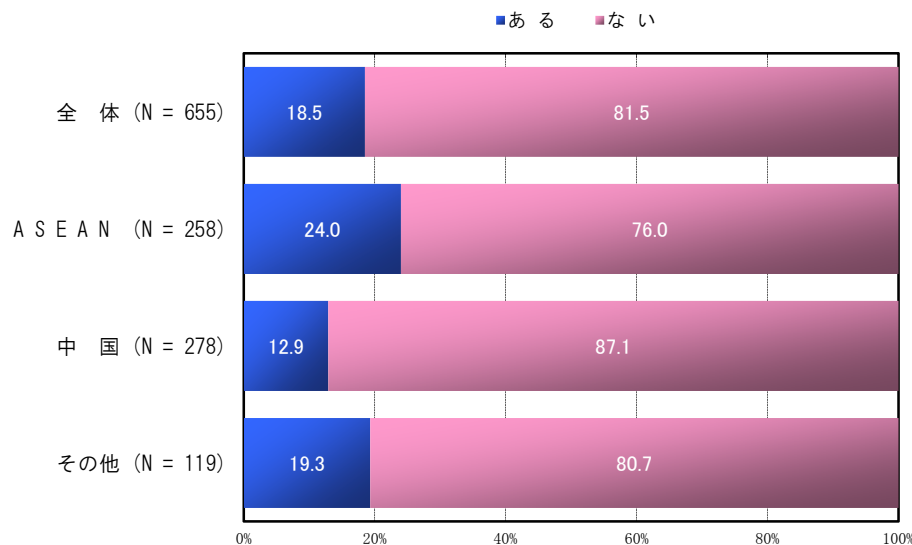
V-1. 今後（当面3年以内）の資金導入予定の有無

今
回

【参考】ASEAN各国の回答状況



前
回

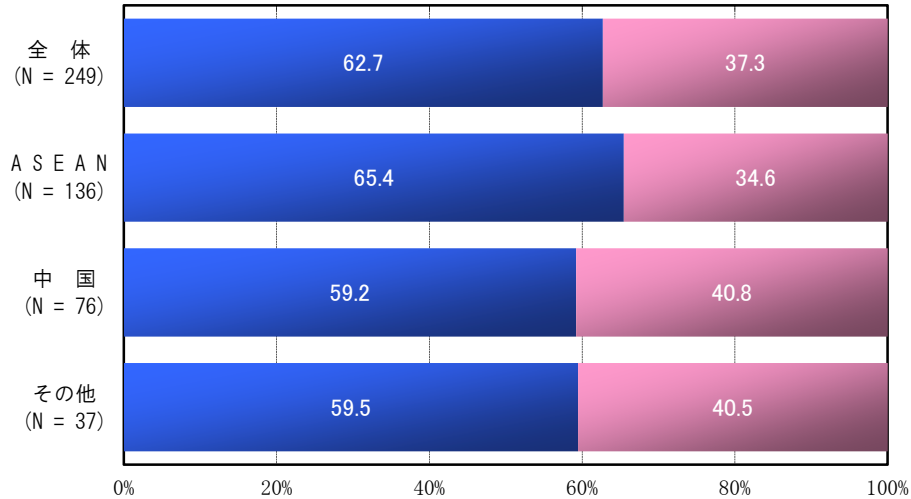


V-2. 設備及び運転資金ニーズ

※ 当面3年以内の資金導入予定が「ある」先を母数とした割合を示している。

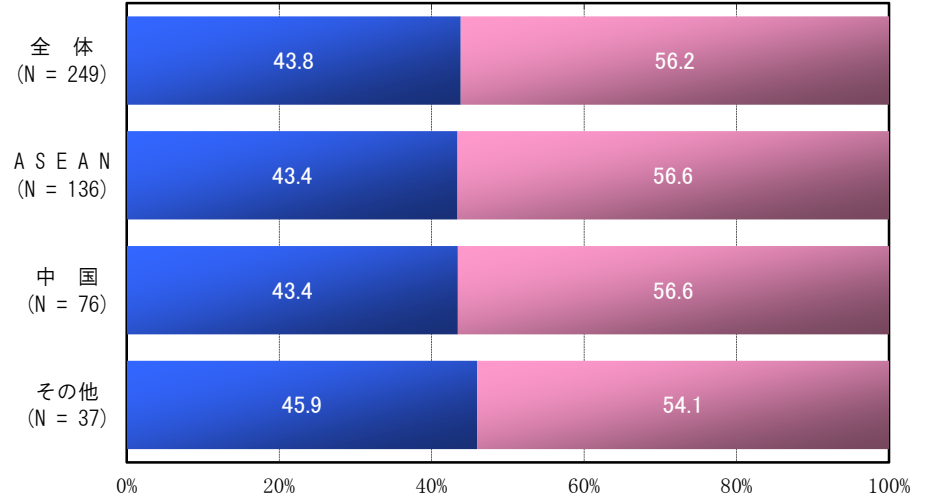
設備資金ニーズ

■ある ■ない



運転資金ニーズ

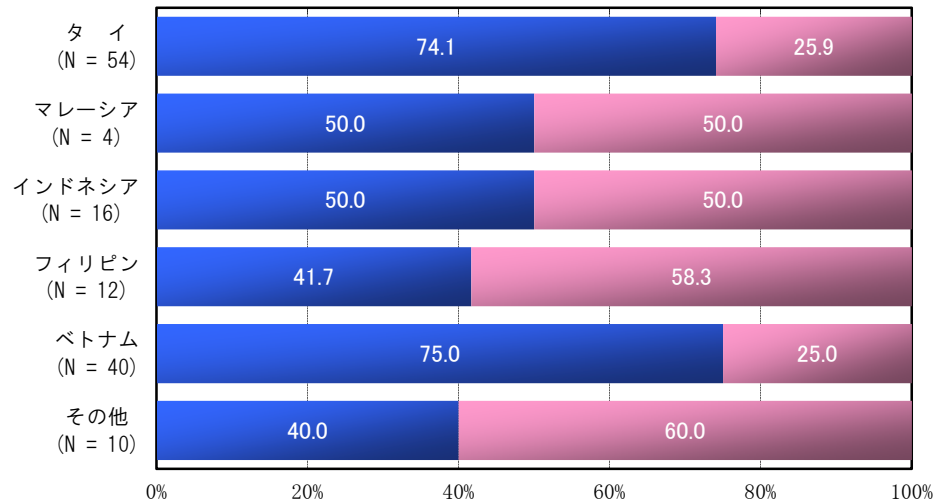
■ある ■ない



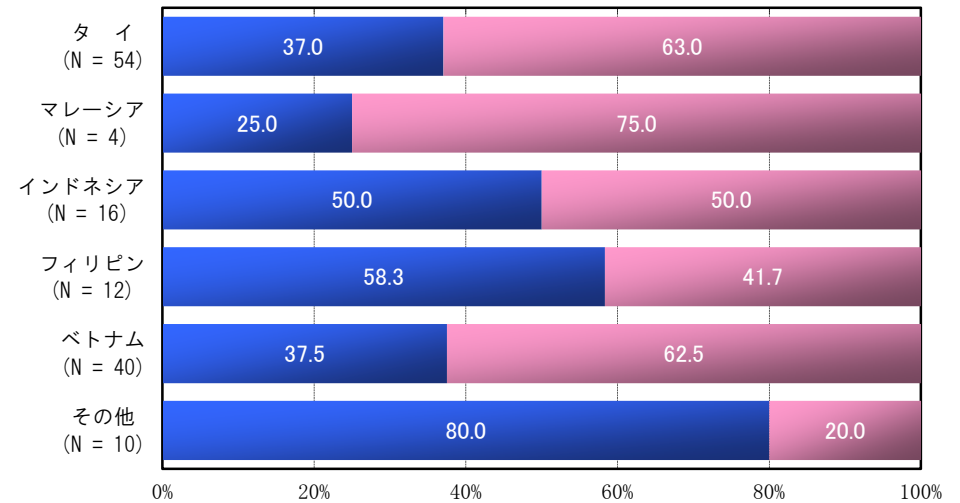
全
体

A
S
E
A
N

■ある ■ない



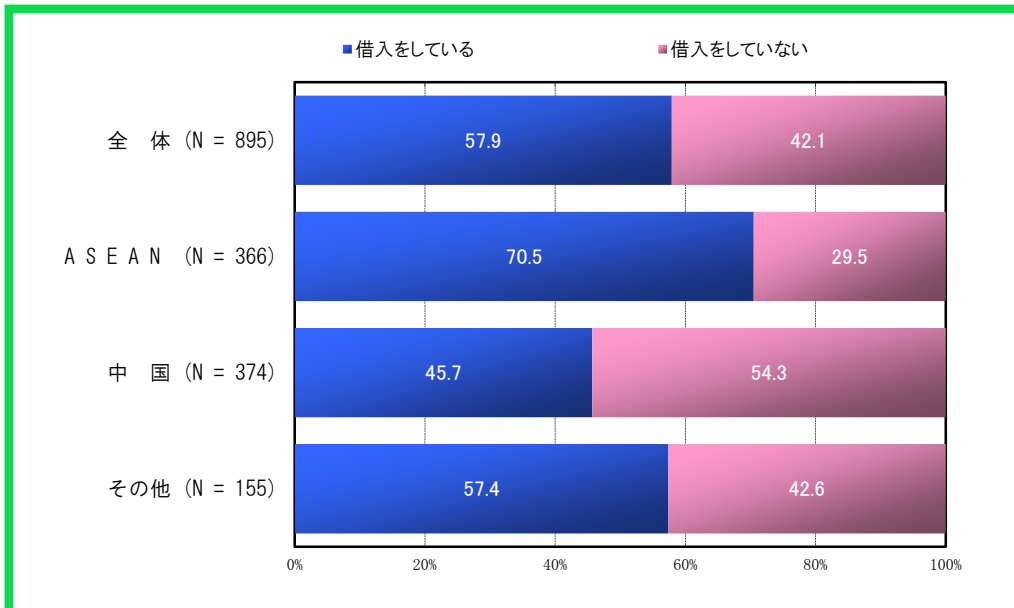
■ある ■ない



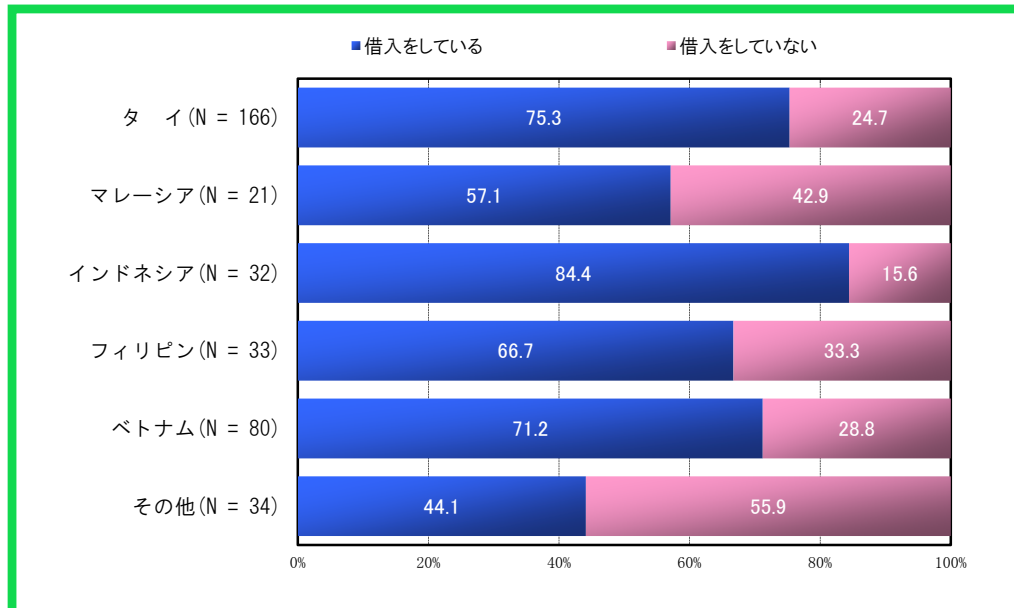
VI. 資金調達

VI-1. 資金調達 現地法人の直接借入の有無

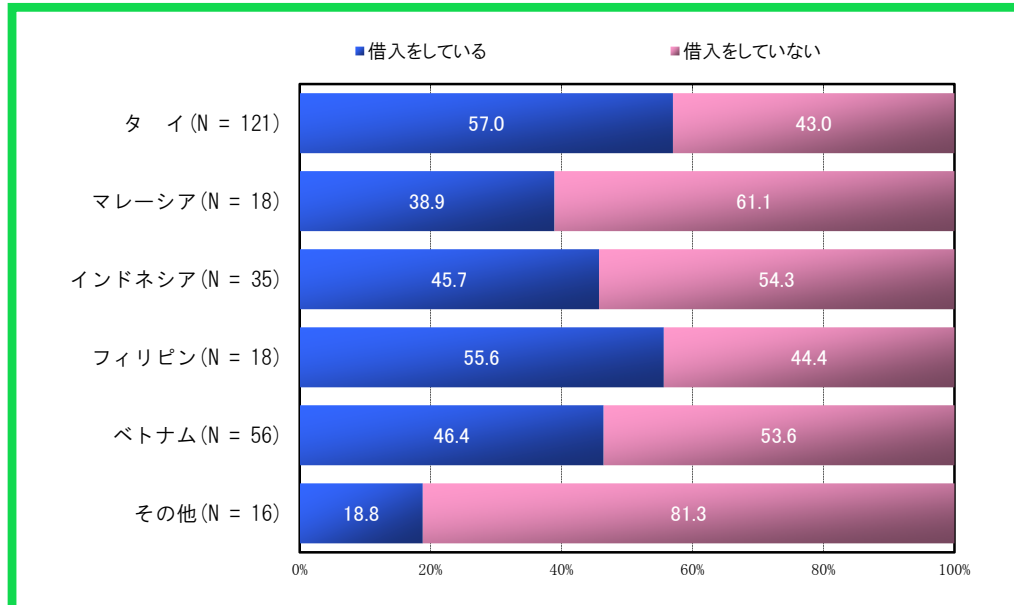
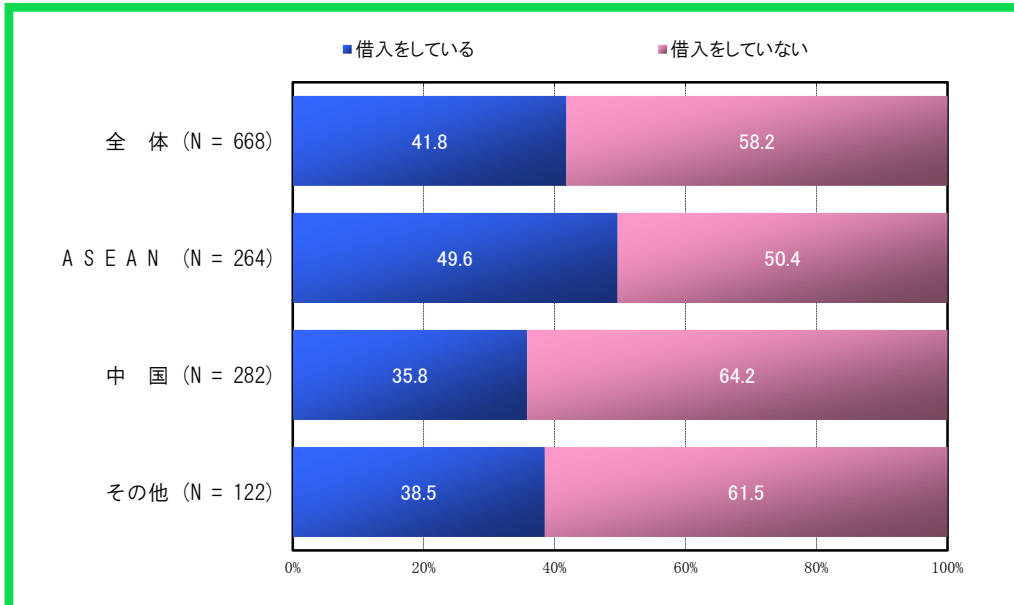
今回



【参考】ASEAN各国の回答状況

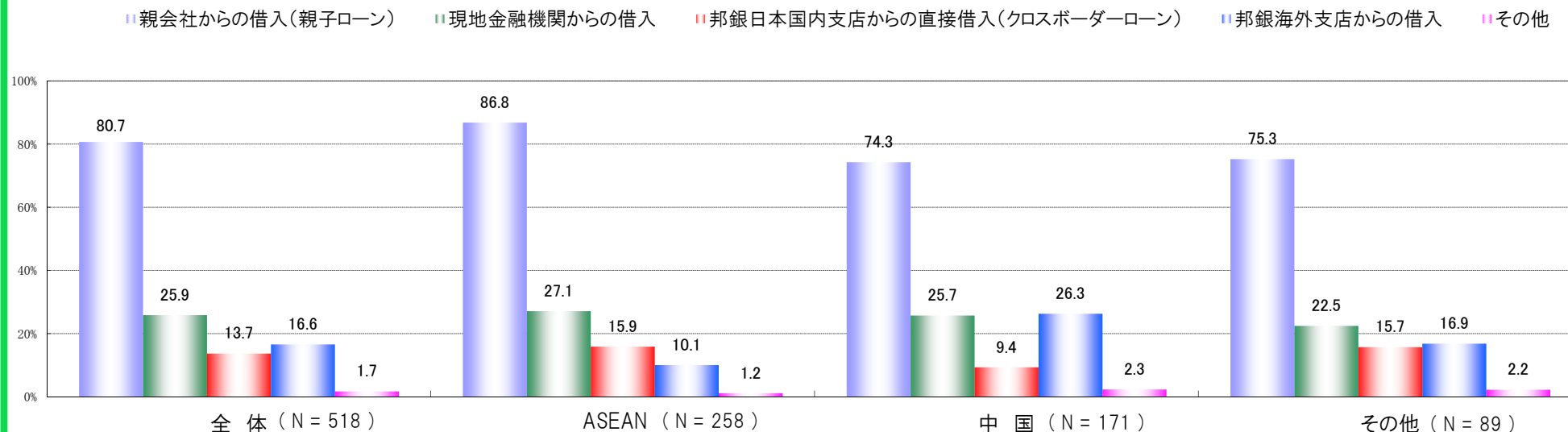


前回

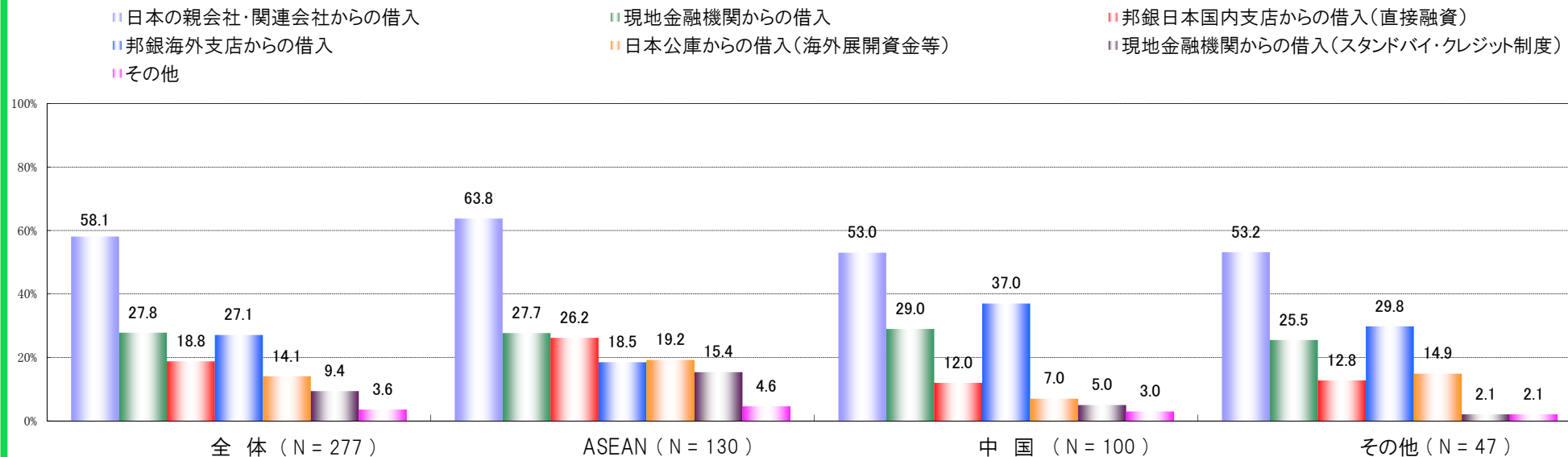


VI-2. 資金調達 借入形態（複数回答）

今回



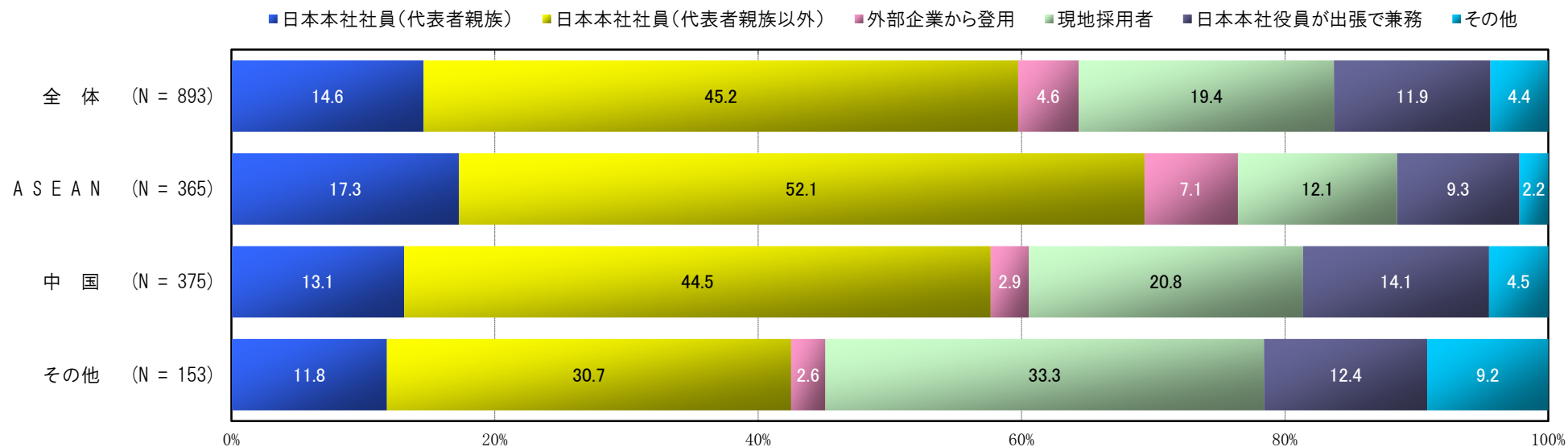
前回



VII. 後継者選定について

VII-1. 海外現地法人の現在の責任者

全
体

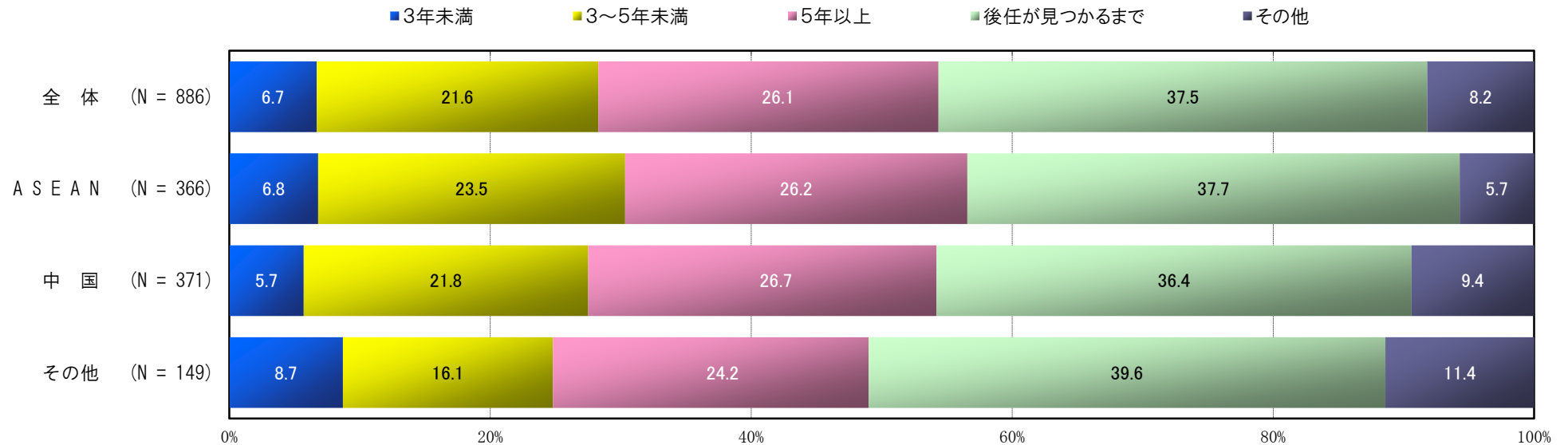


A
S
E
A
N

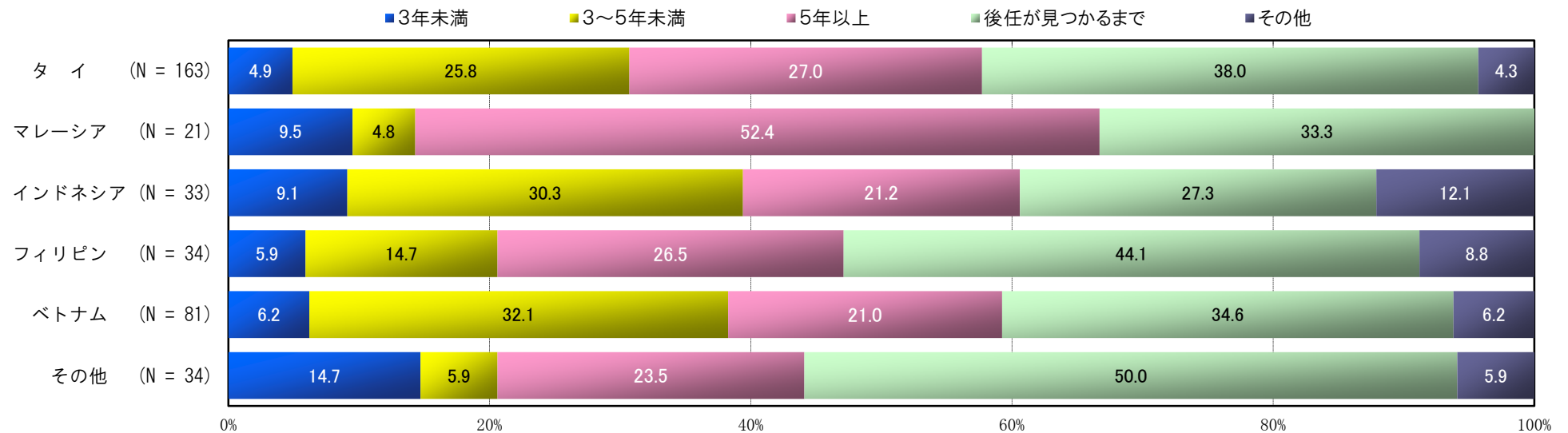


Ⅶ－２．現地法人責任者の任期

全
体

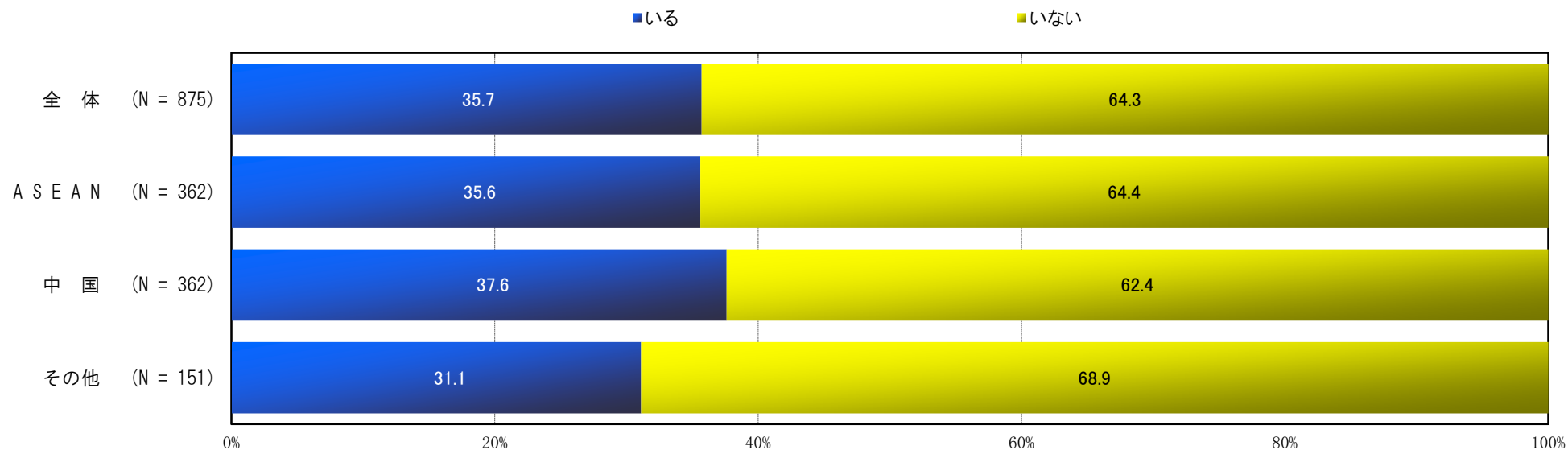


A
S
E
A
N

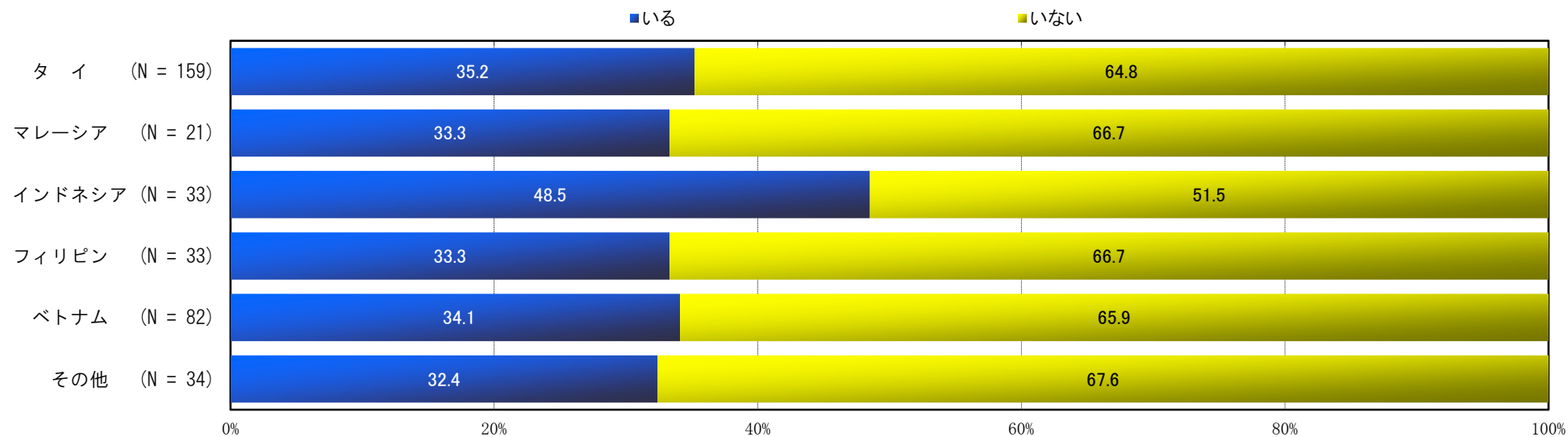


Ⅶ－３．現地法人責任者の後任候補者の有無

全
体

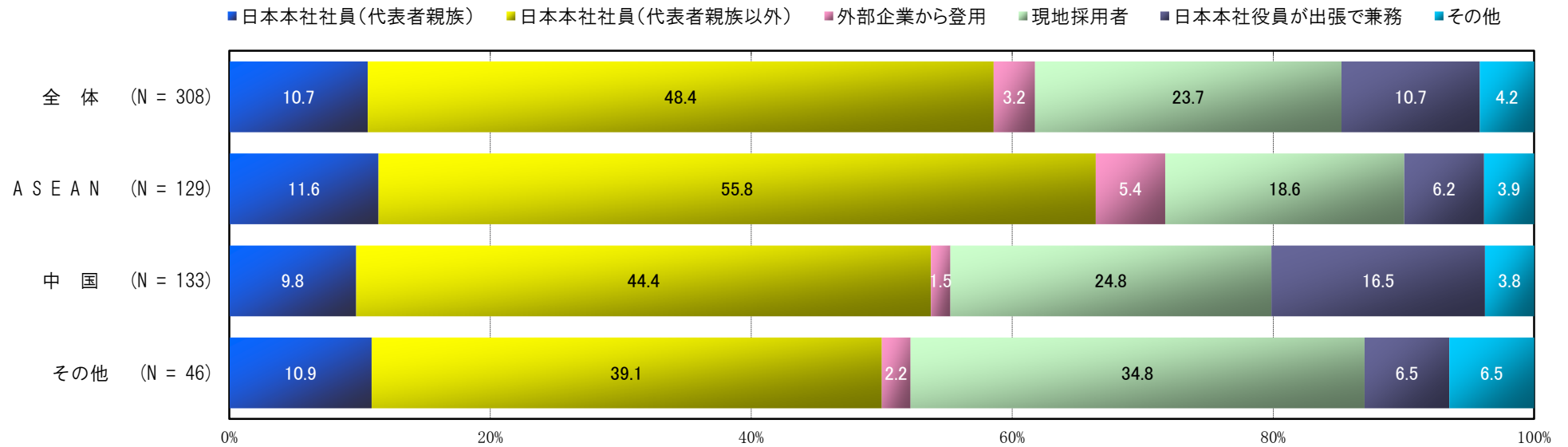


A
S
E
A
N

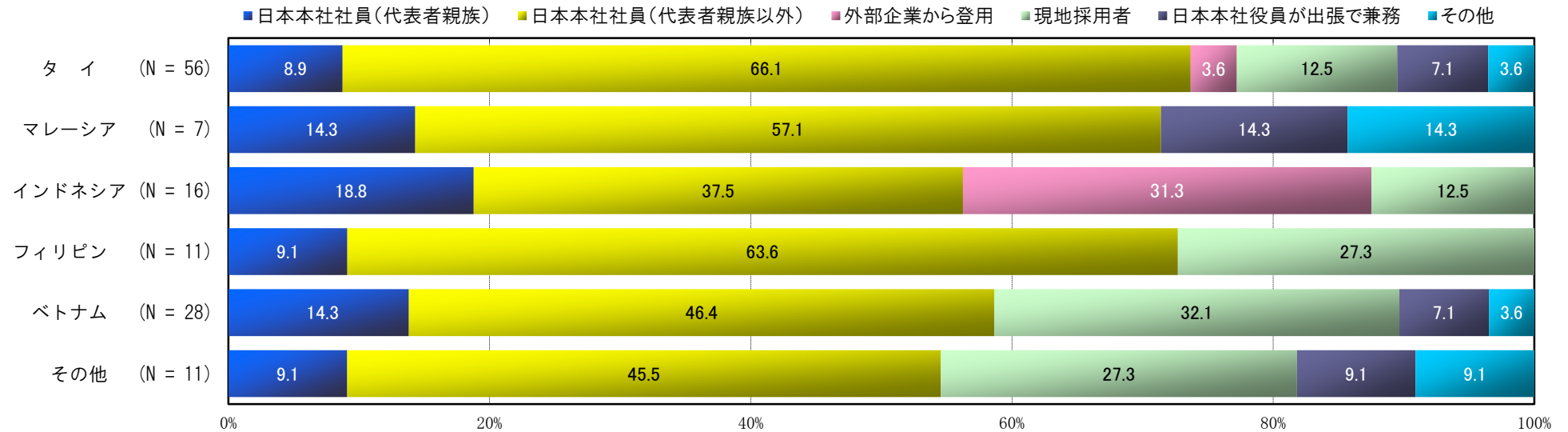


VII-4. 現地法人責任者の後任候補者（候補者がいる場合）

全
体

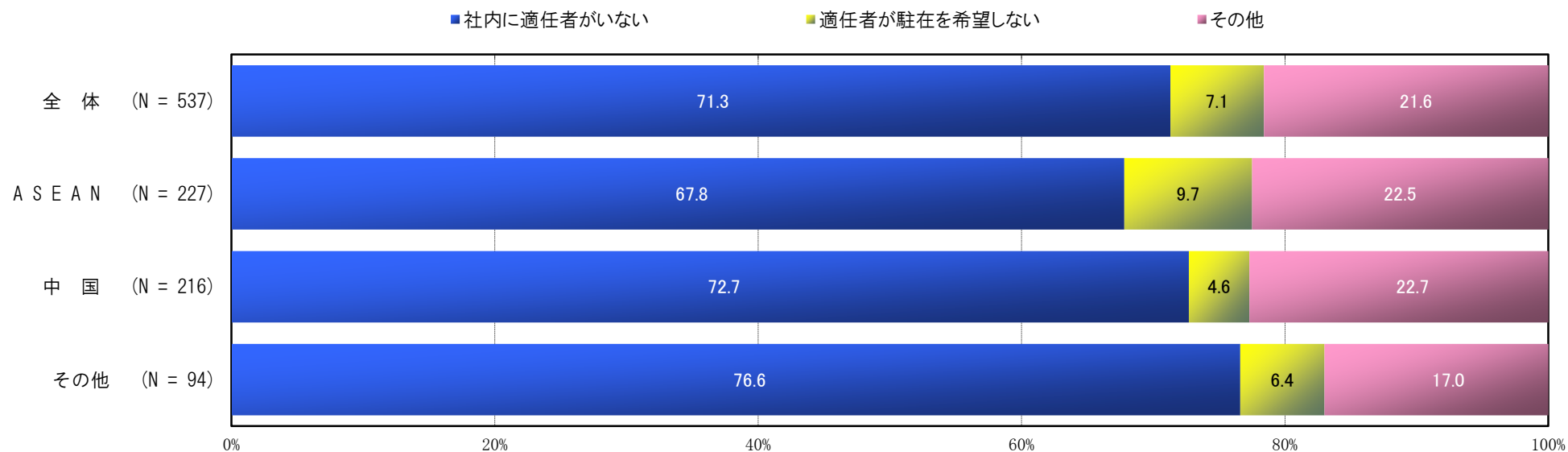


A
S
E
A
N

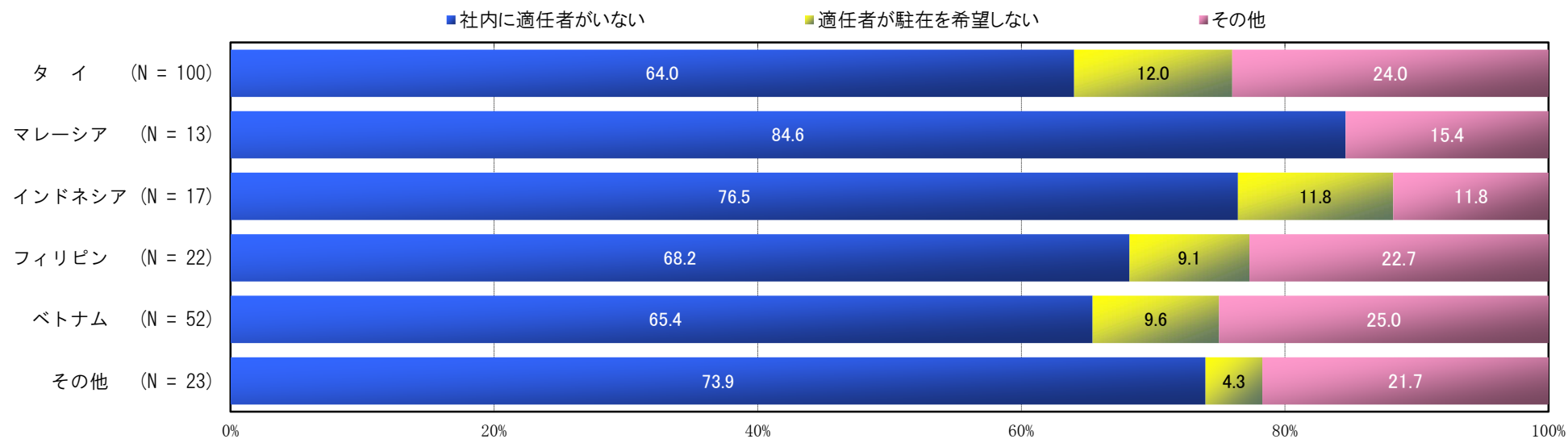


Ⅶ－５．後任候補者のいない理由

全
体

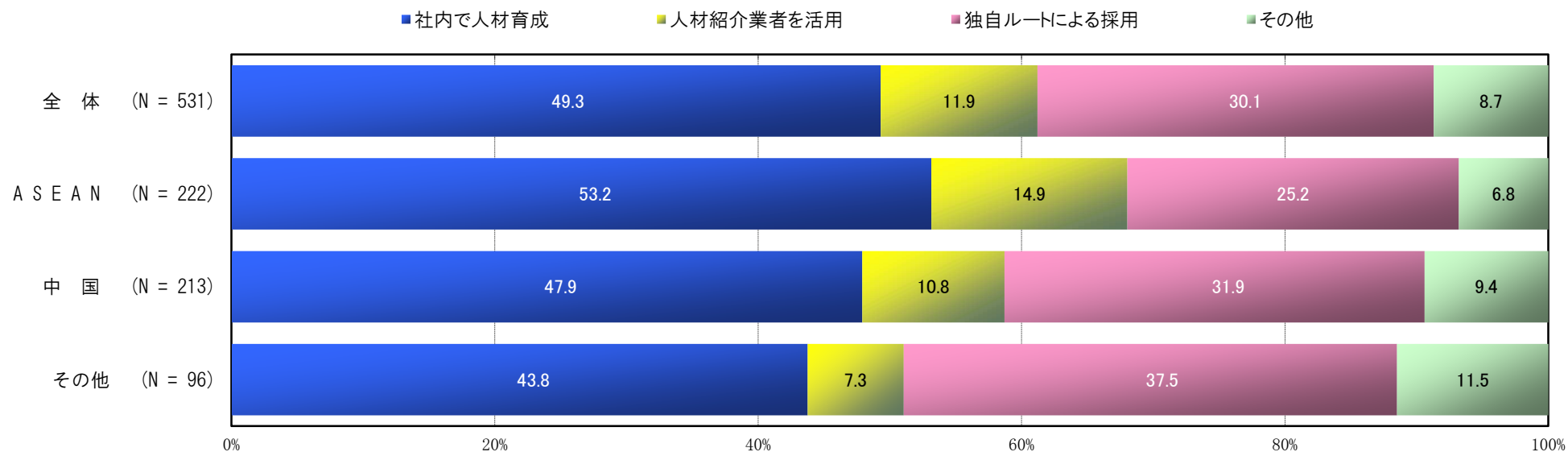


A
S
E
A
N

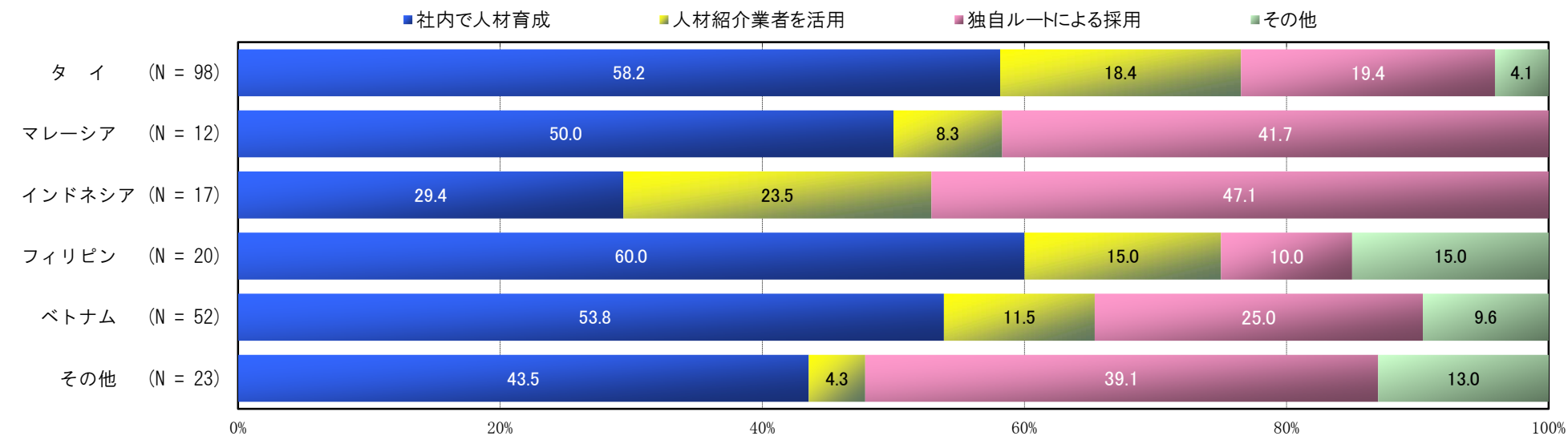


Ⅶ－6. 今後の後任責任者の確保について

全
体



A
S
E
A
N



VIII. 參考資料

資料1. 資本金

	調査数 (社数)	50 百万円未満	1 億円未満	3 億円未満	5 億円未満	10 億円未満	10 億円以上	平均金額 (万円)
全 体	884 100.0	345 39.0	140 15.8	212 24.0	74 8.4	77 8.7	36 4.1	21,773
A S E A N	363 100.0	162 44.6	57 15.7	83 22.9	28 7.7	24 6.6	9 2.5	16,900
タ イ	165 100.0	61 37.0	29 17.6	43 26.1	16 9.7	13 7.9	3 1.8	18,565
マレーシア	22 100.0	11 50.0	4 18.2	4 18.2	1 4.5	2 9.1	-	13,270
インドネシア	32 100.0	9 28.1	2 6.3	7 21.9	5 15.6	5 15.6	4 12.5	37,157
フィリピン	31 100.0	16 51.6	6 19.4	8 25.8	-	1 3.2	-	9,151
ベトナム	80 100.0	38 47.5	15 18.8	17 21.3	5 6.3	3 3.8	2 2.5	14,321
その他	33 100.0	27 81.8	1 3.0	4 12.1	1 3.0	-	-	4,888
中 国	371 100.0	116 31.3	54 14.6	105 28.3	35 9.4	43 11.6	18 4.9	25,893
その他	150 100.0	67 44.7	29 19.3	24 16.0	11 7.3	10 6.7	9 6.0	23,375

資料2. 資本金出資率

	調査数 (社数)	0 %	0 % 超 1 0 % 未 満	1 0 % 未 満	2 0 % 未 満	3 0 % 未 満	4 0 % 未 満	5 0 % 未 満	6 0 % 未 満	7 0 % 未 満	8 0 % 未 満	9 0 % 未 満	1 0 0 %	日本側平均 出資比率 (%)
全 体	871 100.0	24 2.8	6 0.7	3 0.3	9 1.0	13 1.5	50 5.7	30 3.4	21 2.4	26 3.0	18 2.1	40 4.6	631 72.4	87.4
A S E A N	355 100.0	5 1.4	1 0.3	2 0.6	3 0.8	7 2.0	40 11.3	9 2.5	5 1.4	7 2.0	8 2.3	22 6.2	246 69.3	87.1
タ イ	161 100.0	1 0.6	1 0.6	-	1 0.6	5 3.1	36 22.4	5 3.1	3 1.9	4 2.5	5 3.1	8 5.0	92 57.1	81.1
マレーシア	22 100.0	-	-	-	2 9.1	-	1 4.5	1 4.5	-	1 4.5	-	-	17 77.3	86.5
インドネシア	32 100.0	1 3.1	-	1 3.1	-	-	2 6.3	2 6.3	1 3.1	-	1 3.1	1 3.1	23 71.9	86.0
フィリピン	29 100.0	2 6.9	-	-	-	-	-	1 3.4	1 3.4	-	-	7 24.1	18 62.1	89.5
ベトナム	78 100.0	1 1.3	-	1 1.3	-	1 1.3	1 1.3	-	-	2 2.6	-	3 3.8	69 88.5	95.1
その他	33 100.0	-	-	-	-	1 3.0	-	-	-	-	2 6.1	3 9.1	27 81.8	96.4
中 国	366 100.0	17 4.6	2 0.5	1 0.3	5 1.4	5 1.4	6 1.6	13 3.6	10 2.7	10 2.7	5 1.4	12 3.3	280 76.5	87.6
その他	150 100.0	2 1.3	3 2.0	-	1 0.7	1 0.7	4 2.7	8 5.3	6 4.0	9 6.0	5 3.3	6 4.0	105 70.0	87.8

資料3. 進出年月

	調査数 (社数)	1990年以前	1991～1995年	1996～2000年	2001～2005年	2006～2010年	2011～2018年
全 体	897 100.0	52 5.8	80 8.9	71 7.9	163 18.2	172 19.2	359 40.0
A S E A N	366 100.0	23 6.3	26 7.1	25 6.8	37 10.1	55 15.0	200 54.6
タ イ	165 100.0	10 6.1	8 4.8	12 7.3	20 12.1	28 17.0	87 52.7
マレーシア	23 100.0	5 21.7	5 21.7	2 8.7	3 13.0	2 8.7	6 26.1
インドネシア	33 100.0	7 -	3 21.2	4 9.1	12.1	-	19 57.6
フィリピン	31 100.0	3 9.7	4 12.9	6 19.4	-	2 6.5	16 51.6
ベトナム	80 100.0	-	-	2 2.5	8 10.0	19 23.8	51 63.8
その他	34 100.0	5 14.7	2 5.9	-	2 5.9	4 11.8	21 61.8
中 国	378 100.0	9 2.4	44 11.6	28 7.4	112 29.6	93 24.6	92 24.3
その他	153 100.0	20 13.1	10 6.5	18 11.8	14 9.2	24 15.7	67 43.8

2005年以前	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
366 40.8	33 3.7	31 3.5	38 4.2	25 2.8	45 5.0	67 7.5	78 8.7	66 7.4	46 5.1	45 5.0	31 3.5	22 2.5	4 0.4
111 30.3	5 1.4	13 3.6	15 4.1	9 2.5	13 3.6	31 8.5	42 11.5	42 11.5	25 6.8	27 7.4	16 4.4	15 4.1	2 0.5
50 30.3	4 2.4	6 3.6	6 3.6	6 3.6	6 3.6	20 12.1	21 12.7	23 13.9	7 4.2	7 4.2	5 3.0	3 1.8	1 0.6
15 65.2	-	1 4.3	-	-	1 4.3	-	2 8.7	-	-	1 4.3	1 4.3	1 4.3	1 4.3
14 42.4	-	-	-	-	-	2 6.1	6 18.2	2 6.1	5 15.2	2 6.1	1 3.0	1 3.0	-
13 41.9	-	1 3.2	-	-	1 3.2	2 6.5	1 3.2	2 6.5	1 3.2	7 22.6	1 3.2	2 6.5	-
10 12.5	-	4 5.0	8 10.0	3 3.8	4 5.0	7 8.8	6 7.5	10 12.5	9 11.3	9 11.3	5 6.3	5 6.3	-
9 26.5	1 2.9	1 2.9	1 2.9	-	1 2.9	-	6 17.6	5 14.7	3 8.8	1 2.9	3 8.8	3 8.8	-
193 51.1	22 5.8	14 3.7	18 4.8	12 3.2	27 7.1	25 6.6	27 7.1	14 3.7	9 2.4	8 2.1	4 1.1	4 1.1	1 0.3
62 40.5	6 3.9	4 2.6	5 3.3	4 2.6	5 3.3	11 7.2	9 5.9	10 6.5	12 7.8	10 6.5	11 7.2	3 2.0	1 0.7

資料4. 従業員数

	調査数 (社数)	50人 以下	51 ～ 100人	101 ～ 300人	301 ～ 500人	501 ～ 1000人	1001 人以上	平均 人数
全 体	895 100.0	560 62.6	119 13.3	159 17.8	21 2.3	32 3.6	4 0.4	93.7
A S E A N	368 100.0	215 58.4	46 12.5	69 18.8	16 4.3	18 4.9	4 1.1	124.6
タ イ	163 100.0	99 60.7	17 10.4	32 19.6	7 4.3	5 3.1	3 1.8	128.1
マレーシア	22 100.0	13 59.1	4 18.2	4 18.2	-	1 4.5	-	81.1
インドネシア	33 100.0	14 42.4	5 15.2	7 21.2	3 9.1	4 12.1	-	181.2
フィリピン	34 100.0	15 44.1	4 11.8	10 29.4	2 5.9	3 8.8	-	169.8
ベトナム	82 100.0	44 53.7	15 18.3	14 17.1	4 4.9	4 4.9	1 1.2	125.9
その他	34 100.0	30 88.2	1 2.9	2 5.9	-	1 2.9	-	33.2
中 国	371 100.0	221 59.6	60 16.2	76 20.5	4 1.1	10 2.7	-	80.6
その他	156 100.0	124 79.5	13 8.3	14 9.0	1 0.6	4 2.6	-	52.3

※右表は日本人駐在員数を示す。

調査数 (社数)	0人	1人	2人	3 ～ 4人	5 ～ 9人	10 人以上	平均 人数
890 100.0	286 32.1	276 31.0	165 18.5	117 13.1	41 4.6	5 0.6	1.5
366 100.0	53 14.5	134 36.6	86 23.5	67 18.3	24 6.6	2 0.5	1.9
162 100.0	12 7.4	55 34.0	43 26.5	38 23.5	13 8.0	1 0.6	2.2
22 100.0	9 40.9	8 36.4	4 18.2	-	1 4.5	-	1.0
33 100.0	1 3.0	12 36.4	8 24.2	9 27.3	3 9.1	-	2.3
33 100.0	7 21.2	9 27.3	6 18.2	6 18.2	4 12.1	1 3.0	2.5
82 100.0	14 17.1	35 42.7	20 24.4	10 12.2	3 3.7	-	1.5
34 100.0	10 29.4	15 44.1	5 14.7	4 11.8	-	-	1.1
369 100.0	155 42.0	106 28.7	61 16.5	37 10.0	9 2.4	1 0.3	1.1
155 100.0	78 50.3	36 23.2	18 11.6	13 8.4	8 5.2	2 1.3	1.3

資料5. 業種分類

	調査数（社数）	食料品	繊維製品	木材・木製品	（化学・医薬品）	プラスチック製品	ゴム製品	窯業・土石製品	非鉄金属	金属製品	（一般機械・組立・部品）	（電機電子・組立・部品）	自動車部品	精密機械器具	その他の製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	情報通信業	運輸業	その他の業種
全 体	917 100.0	25 2.7	40 4.4	7 0.8	14 1.5	59 6.4	12 1.3	7 0.8	30 3.3	125 13.6	52 5.7	63 6.9	100 10.9	21 2.3	104 11.3	131 14.3	21 2.3	44 4.8	11 1.2	10 1.1	9 1.0	32 3.5
A S E A N	375 100.0	4 1.1	12 3.2	4 1.1	4 1.1	29 7.7	4 1.1	2 0.5	13 3.5	68 18.1	14 3.7	25 6.7	53 14.1	9 2.4	42 11.2	32 8.5	7 1.9	24 6.4	5 1.3	7 1.9	3 0.8	14 3.7
タ イ	167 100.0	2 1.2	1 0.6	-	-	12 7.2	3 1.8	1 0.6	8 4.8	30 18.0	7 4.2	13 7.8	33 19.8	5 3.0	22 13.2	14 8.4	3 1.8	6 3.6	1 0.6	-	2 1.2	4 2.4
マレーシア	23 100.0	1 4.3	-	1 4.3	-	1 4.3	1 4.3	-	1 4.3	4 17.4	-	2 8.7	1 4.3	-	3 13.0	4 17.4	-	2 8.7	-	-	-	2 8.7
インドネシア	33 100.0	-	1 3.0	1 3.0	-	2 6.1	-	-	-	9 27.3	1 3.0	1 3.0	11 33.3	-	3 9.1	3 9.1	-	-	-	-	-	1 3.0
フィリピン	34 100.0	-	1 2.9	-	1 2.9	7 20.6	-	-	1 2.9	8 23.5	-	4 11.8	3 8.8	-	2 5.9	-	-	1 2.9	2 5.9	2 5.9	1 2.9	1 2.9
ベトナム	84 100.0	1 1.2	7 8.3	2 2.4	2 2.4	7 8.3	-	1 1.2	2 2.4	16 19.0	6 7.1	3 3.6	5 6.0	4 4.8	11 13.1	1 1.2	1 1.2	5 6.0	2 2.4	4 4.8	-	4 4.8
その他	34 100.0	-	2 5.9	-	1 2.9	-	-	-	1 2.9	1 2.9	-	2 5.9	-	-	1 2.9	10 29.4	3 8.8	10 29.4	-	1 2.9	-	2 5.9
中 国	384 100.0	15 3.9	26 6.8	3 0.8	7 1.8	25 6.5	4 1.0	3 0.8	13 3.4	47 12.2	33 8.6	30 7.8	28 7.3	10 2.6	43 11.2	70 18.2	5 1.3	5 1.3	3 0.8	2 0.5	4 1.0	8 2.1
その他	158 100.0	6 3.8	2 1.3	-	3 1.9	5 3.2	4 2.5	2 1.3	4 2.5	10 6.3	5 3.2	8 5.1	19 12.0	2 1.3	19 12.0	29 18.4	9 5.7	15 9.5	3 1.9	1 0.6	2 1.3	10 6.3